別紙　　（期間入札の場合）

条件付き一般競争入札（事後審査方式）の公告

公 告 日	令和4年4月6日	
工事番号	下第4号	
工　　種	土木	
工 事 名	小矢部市特定環境保全公共下水道　芹川地区管布設その2工事	
施工場所	小矢部市　芹川　地内	
工事完成期限	令和4年 8月10日	
工事概要	延長 120.40m 管布設延長（開削工法　リブ付硬質塩ビ管φ150）118.30m 1号マンホール 1箇所、小口径マンホール 2箇所 公共桝及び取付管 10箇所、付帯工　一式	
予定価格	12,890,000 円(消費税及び地方消費税相当額を除く)	
低入札調査基準価格	設定有り 当該基準価格を下回る入札が行われた場合は、落札者の決定を保留し、後日、入札参加者に結果を通知する。	
入札参加資格	本店、支店又は営業者の所在地	・小矢部市内に主たる営業所を有する者 ・準市内業者に認定された者
	等級又は総合評価値	・令和３・４年度小矢部市建設工事入札参加資格者名簿の土木工事において、Ａ等級又はＢ等級に登録されている者
	その他	・小矢部市条件付き一般競争入札実施要領第３条
入札方法		期間入札
入札書の提出方法		持参又は郵送
入札書の提出期間		令和4年4月11日　から　令和4年4月18日　まで 持参の場合の受付時間は市役所開庁日の8時30分～17時15分 郵送の場合は、期日内に指定郵便局必着
入札書の提出先		総務部財政課
開札日時	令和4年4月20日　9時42分	
開札場所	小矢部市役所 講堂（４階）	
入札保証金	免除	
契約保証金	納付必要（請負代金額が500万円以上の場合）	
積算内訳書	要（入札時に、入札書と同封して提出）	
入札の無効	小矢部市期間入札実施要領第７条による	
設計図書の配布	小矢部市ホームページ「事業者向け」―「入札案内・資格申請」に掲載する設計図書を、ダウンロードにより取得する。	
設計図書に対する質問期間		令和4年4月13日
質問に対する回答期限		令和4年4月15日

工　　種	下水道工事(2)	工 事 番 号	下 第 4 号	設計年月日	令和4年4月
工　事　箇　所	小矢部市　芹川　地内				

令和　4　年度

小矢部市特定環境保全公共下水道
芹川地区管布設その2工事

小　矢　部　市

建設リサイクル法対象工事

請　負　金　額		工　　期	令和　4年　4月２１日 令和　4年　8月１０日

＜　理　由　＞

＜　概　要　＞

○延　　長	１２０．４ｍ	
○管布設延長	１１８．３ｍ	
開削工法　リブ付硬質塩ビ管φ150	１１８．３ｍ	
○１号マンホール	１	箇所
○小口径マンホール	２	箇所
○公共桝及び取付管工	１０	箇所
○附　帯　工	１	式

特　記　仕　様　書

工事名：小矢部市特定環境保全公共下水道　芹川地区管布設その２工事

（一般関係）

第１条　一般

この特記仕様書は、「土木工事共通仕様書(富山県土木部)令和３年 10 月」第１編共通編１－1－1－2 の第６項に基づき、当該工事に必要な事項について定めるものとする。

第２条　現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間

１　次のいずれかに該当し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認めた場合には、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱うものとする。

① 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間

② 工事の全部の施工を一時中止している期間

③ 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工事製作のみが行われる期間

④ 上記に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間

２　前項の期間を確認する必要が生じた場合は、書面によることとする。

第３条　工事材料の品質証明資料の提出、段階確認

品質を証明する資料を事前提出し、監督員の段階確認を受けて使用する材料は下記のとおりとする。なお、JIS マーク表示品、富山県コンクリート製品協会認定マーク表示品については、マーク表示状態の写真撮影にすることとし、品質証明資料の提出及び段階確認は省略してもよい。

対象材料　リブ付き硬質塩化ビニール管
各種継手類
組立マンホール各種部材
マンホール蓋

第４条　アスファルト混合物

１　受注者は、本工事のアスファルト混合物は再生材入りアスファルト混合物を使用するものとする。

２　受注者は、上記により難いときは監督員と協議して再生材の混入しないアスファルト混合物（バージン材）を使用してもよい。

第５条　コンクリート配合

使用目的別の配合緒元は次表のとおりとする。

番号	呼び強度 (N/mm^2)	ｽﾗﾝﾌﾟ (cm)	粗骨材の最大寸法(㎜)	W／C (%)	C (kg/mm^3)	ｾﾒﾝﾄの種類	使用目的
1	18	8	40	60以下		B・B	土間ｺﾝｸﾘｰﾄ

第６条　コンクリートの水セメント比

コンクリートの水セメント比は第６条コンクリート配合を遵守すること。指定した呼び強度に対して、セメント比が確保できない場合は、上位規格を用いるものとする。

第７条　リサイクル認定品の利用

本工事で使用する下記の品目については、公共工事における富山県認定リサイクル製品利用方針において先行利用グループに区分されている製品を利用する。

工　種	品目（名称）	規　格	製品名
組立マンホール	下水道用組立マンホール	内径900	エコ　ユニホール スレンダ　ハイブリッドホール プレホール K-TIKホール

ただし、先行利用グループに区分されている製品の入手が困難な場合は、監督員との協議により、通常製品（新材で製造された製品）やその他グループに設定されているリサイクル製品へ変更できるものとする。

第８条　低入札となった場合における技術者の増員等

１　入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した業者が受注者となった場合における技術者の配置については、次に掲げる場合の区分に応じ、それぞれ次に定めるものとする。

（１）建設業法の規定により技術者の専任配置が義務付けられる工事の場合

専任配置が義務付けられている技術者とは別に、同法の規定により監理技術者の配置が義務付けられる工事にあっては監理技術者の資格を有する者を、それ以外の工事にあっては主任技術者になり得る資格を有する者を１人、専任にて配置するものとする。この場合において、これらの工事に配置する技術者は、受注者と３ヶ月以上の雇用関係がある者に限る。

（２）建設業法の規定により技術者の専任配置が義務付けられていない工事の場合

同法の規定により配置が義務付けられている技術者を専任にて配置するものとする。

２　１の（１）により別に配置される技術者は、監理技術者を補助し、監理技術者と同様の職務を行うものとする。

第９条　施工体制の点検を強化する工事

入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した者が受注者となった場合は、受注者は工事施工前に、段階確認及び中間検査において発注者が強化するとする事項を監督員に確認しなければならない。

第 10 条　低入札となった場合における品質管理の試験頻度

入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した者が受注者となった場合は、富山県土木工事施工管理基準における品質管理基準（一般土木工事品質管理基準）の試験基準欄及び指摘事項欄並びに本特記仕様書の品質管理に関する条項に定める施工に関する試験頻度を２倍とする。

第 11 条　路盤工（人力施工）

受注者は、路盤の敷均しにあたり、材料の分離に注意し、一層の仕上り厚が 15cm を越えないように締固めなければならない。

（工程関係）

第 12 条　工程関係

１　本工事において、地元住民の交通事情、農繁期における農耕車両の影響など必要に応じて、地元などと工事期間や施工方法について調整を行い、その結果を反映させた施工方法、工程等とすること。

２　工事着手前に地下埋設物等の支障物件について調査し監督員に報告すること。なお、工事に支障がある場合は施工方法、工程等について別途発注者と受注者で協議する。
３　工事施工に際しては、予想される地下埋設物の管理者等と現地立会のうえ、当該物件の位置、深さを確認し、保安対策について十分打合せをし、事故の発生を防止すること。

（公害対策関係）

第 13 条　公害対策

工事施工に伴い既設構造物に影響を及ぼす恐れがある場合は監督員と協議し、関係者立会いのうえ、事前調査を行い、着工前の状況を写真等で記録すること。

第 14 条　工事現場における表示施設（工事看板）

平成 24 年６月６日付けの「工事現場における標示施設等の設置基準(案)」の運用について（上下水道課長通知）に基づくこと。

第 15 条　道路使用許可申請、通行制限許可申請

１　道路交通法第 77 条に基づく道路使用許可申請および道路法第 46 条に基づく小矢部市管理道路の通行制限許可申請については受注者が申請すること。

（工事用道路関係）

第 16 条　工事用道路関係

運搬路に使用した、既設道路の舗装等の補修が必要となった場合は監督員と協議し、補修しなければならない。

（仮設備関係）

第 17 条　管路土留工

本工事では掘削深 1.5m 以上となる区間において、任意仮設として土留工を設置することとしている。したがって、計上している工法と異なった施工をしても、引取対象物が変わらなければ設計変更の対象とはしないが、掘削深が変更になる等、施工条件が変更になった場合は監督員と協議のうえ変更できるものとする。

工法：たて込み簡易土留工法
使用土留：H=2.0m

第 18 条　地下水位低下工

本工事の管路工においては、任意仮設としてウエルポイントによる地下水位低下工を予定しており、下記の条件を想定している。本条件により難いときは監督員と協議のうえ変更できるものとする。

必要揚水量　471Ｌ/m
ウエルポイントの間隔　　1.9m

（建設発生土・建設副産物関係）

第 19 条　建設発生土

建設発生土については、一部埋戻しに流用するものとし、その他は片道運搬距離 6.1km の小矢部市安楽寺地内の公共残土仮置場へ搬出するものとする。なお、受注者の明示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、施設の受入れが困難な場合等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

第 20 条　建設副産物

1　本工事は建設工事に係る資源の再資源化等に関する法律（以下、建設リサイクル法という）の対象建設工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。

2　受注者は、建設リサイクル法 12 条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員へ説明するものとする。

・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造
・新築工事等である場合は、使用する特定資材の種類
・工事着手時期及び工程の概要
・分別解体の概要
・解体工事である場合は、解体する建築物等に建設資材の量の見込み

3　本工事における特定資材の再資源化等については､以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難い場合は、監督員と協議するものとする。

1）分別解体等の方法

	工程	作業内容	分別解体の方法 (解体工事のみ)
工程ごとの作業内容及び解体方法	① 仮設	仮設工事　■有　□無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	② 土工	土工事　■有　□無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	③ 基礎	基礎工事　□有　□無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	④ 本体構造	本体構造の工事　□有　□無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑤ 本体付属品	本体付属品の工事 □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑥ その他	その他の工事　■有　□無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用

2）再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び処理量

特定建設資材廃棄物の種類	処理量
コンクリート塊	0.7m3
アスファルト塊	15m3
建設発生木材	t

コンクリート塊は、径 30cm 程度に破砕するものとする。

4　受注者は、特定建設資材の分別解体・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法 18 条に基づき、以下の事項を書面にて記載し、監督員に報告する。なお、書面は「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）」(平成 14 年６月)に定めた様式１、〔再生資源利用計画書（実施書）〕及び様式２〔再生資源利用促進計画書（実施書）〕を兼ねるものとする。

・再資源化が完了した年月日
・再資源化をした施設の名称及び所在地
・再資源化に要した費用

5　受注者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト等）を保管しておくこと。監督員からの請求があれば速やかにその写しを提示するものとする。運搬、処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書を監督員に提示するものとする。

第 21 条　再生材の利用

下表の基礎砕石には再生砕石を使用するものとする。品質については、下表の資材は、「コンクリート副産物の再生利用に関する用途品質基準」に基づくものとする。なお、再生砕石の入手が困難な場合は、監督員と協議のうえ砕石（新材）に変更できるものとする。

工　　種	品　　種	使用箇所
管布設工	RC-40	管路基礎
舗装工	RC-40	下層路盤

第 22 条　舗装切断作業時に発生する排水の処理

舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収し、適正に処理すること。当該排水の処理に関し、排水量に変更が生じた場合、受注者は排水量等を取りまとめの上、監督員と協議を行い契約変更の対象とする。

（その他）

第 23 条　１日未満で完了する作業の積算

1　「１日未満で完了する作業の積算」（以下、一日未満積算基準と言う。）は、変更積算のみに適用する。

2　受注者は､施工パッケージ型積算と実際の施工にかかった費用に乖離があった場合に、１日未満積算基準の適用について協議の発議を行うことができる。

3　同一作業員の作業が他行種の作業との組み合わせで１日以上の作業となる場合には、１日未満積算基準は適用しない。

4　受注者は、協議に当たって、１日未満積算基準に該当することを示す書面その他協議に必要となる根拠資料として日報（施工内容・施工数量・作業時間を記入したもの）と実際の費用がわかる資料等を監督員に提出すること。実際の費用がわかる資料（見積書、契約書、請求書等）により、施工パッケージ型積算基準との乖離が確認できない場合には、１日未満積算基準は適用しない。

5　受注者の責によらず、交通等の制約により日々の作業量が制約される場合、別途考慮できるものとする。

第 30 条　工事写真の撮影

受注者は土木工事共通仕様書(富山県土木部)記載の富山県土木工事写真撮影要領および下水道土木工事必携（案）（日本下水道協会）により工事の施工状況が判明する写真を撮影すること。

第 31 条　公共ます及び取付管設置

公共ます及び取付管の設置位置については、地権者と協議を行い施工すること。また、設置後は公共桝設置確認書の必要事項を記入し、地権者が署名のうえ、完成図書として提出すること。

第 33 条　その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものする。

総 括 情 報 表

事務所	0002 上下水道課
設計書名	実施設計書　　当初
変更回数	0
適用単価	1　実施単価
適用単価地区	07 砺波地区
単価適用年月日	0-04.03.01(0)
諸経費体系	1　公共

	当　世　代	前　世　代
前払率	40	
諸経費工種	18　下水道（２）	
労務費補正	01　割増なし	
電力区分	02　臨時低圧電力	
施工地域区分	12　補正無し	
寒冷地区分	01　補正なし	
緊急工事区分	00　通常	
契約保証区分	01　金銭的保証	
現場環境改善費	00　計上しない	
週休2日工事補正	00　計上しない	
消費税率（%）	10	

小　矢　部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
管路					Y1A01
管きょ工(開削)<管径150mm>					Y2A0101
管路土工					Y3A010101
管路掘削		式			Y4A01010101
バックホウ床掘 土砂 施工方法　平均施工幅1m以上2m未満	107	m3			SP2010　0 A=1,B=2,C=1,D=1 施工　第0-0001号表
機械掘削（バックホウ） ﾊﾞｯｸﾎｳ　ｸﾚｰﾝ1次排対	84	m3			S6801　0 A=4,B=1 施工　第0-0002号表
管路埋戻		式			Y4A01010102
機械投入埋戻工（流用土路体） 流用土	10	m3			S6807　0 A=4,B=4 施工　第0-0003号表

小　矢　部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工（砕石路床） 再生砕石　ＲＣ－40	51	m3			S6807　0 A=4,B=2,C=1.2 施工　第0-0005号表
発生土処理		式			Y4A01010103
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊･玉石混り土含む)	179	m3			SP2002　0 A=1,B=3,C=1,D=1,I=8 施工　第0-0006号表
＊処分費等＊					#0044 A=1,B=1,C=4
公共用残土仮置場（搬入）安楽寺	179	m3			TST01　0
管布設工					Y3A010102
ﾘﾌﾞ付硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管		式			Y4A01010216
リブ付硬質塩化ビニル管設置工 市場単価方式 呼び径　150mm	118	m			S6992　0 A=1,B=1,C=1,D=1 施工　第0-0007号表
継手類		式			Y4A01010211

小　矢　部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
リブ管用マンホール用可とう継手　φ150 PRPφ150 拡張バンドタイプ	4	個			T94140　0
管基礎工					Y3A010103
砕石基礎		式			Y4A01010302
砕石基礎工 市場単価方式 機械施工	36	m3			S6994　0 A=2,B=1,C=1,D=1 施工　第0-0008号表
再生砕石 RC-40	43	m3			T4090　0
管路土留工					Y3A010105
たて込み簡易土留(H=2.0m)		式			Y4A01010502
たて込み簡易土留　建込工 H=2.0m	102	m			S6821　0 A=2.0 施工　第0-0009号表
たて込み簡易土留　引抜工 H=2.0m	102	m			S6822　0 A=2.0,B=0 施工　第0-0010号表

小　矢　部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
たて込み簡易土留賃料 H=2.0m	1	式			W0001
地下水低下工					Y3A010110
ｳｴﾙﾎﾟｲﾝﾄ		式			Y4A01011001
ウエルポイント工 設置及び撤去	1	式			S7950 0 A=1, B=1, C=65, D=120, E=0, F=1, G=1, H=2, I=16, J=5, K=1 施工　第0-0011号表
発動発電機運転 ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型（第1次基準）		日			S1720 0 ＊ A=6, B=24, C=1
ﾏﾝﾎｰﾙ工					Y2A0105
組立ﾏﾝﾎｰﾙ工					Y3A010502
組立1号ﾏﾝﾎｰﾙ		式			Y4A01050202
組立マンホール設置工 1号(内径900mm) マンホール深さ3m以下	1	箇所			S6985 0 A=2, B=4, C=2, D=1, E=1 施工　第0-0019号表

小　矢　部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール設置工（底部工） ﾏﾝﾎｰﾙ設置後 ｲﾝﾊﾞｰﾄあり	1	箇所			S6871 0 A=1.4,B=2,C=0.173,D=1,E=0.713,F=0.02,G=2,H=1 施工 第0-0020号表
マンホール設置工（底部工） ﾏﾝﾎｰﾙ設置済 ｲﾝﾊﾞｰﾄのみ	2	箇所			S6871 0 A=0,C=0.173,D=1,E=0.713,F=0.02,G=2,H=1 施工 第0-0024号表
１号マンホール現場削孔費 PRPφ150 PRPφ150	2	箇所			TG3003 0
１号 マンホール底版 H=130 外径1100mm H=130mm	1	個			T9351 0
１号 マンホールく体ブロック H=1200 内径 900mm H=1200mm	1	個			T9356 0
１号 マンホール斜壁 H=450 内径600-900mm H=450mm	1	個			T9399 0
組立式マンホール調整リング 内径600 H=50 内径 600mm H= 50mm	1	個			T9405 0
組立式マンホール調整金具 45mmまで 調整高 45mmまで	1	組			T9411 0
マンホール蓋 車道用T-25 φ600 車道用T-25	1	組			T14190 0

小 矢 部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
1号マンホール削孔費　PRPφ150 PRPφ150	1	箇所			TG3000　0
小型ﾏﾝﾎｰﾙ工					Y3A010503
小型ﾏﾝﾎｰﾙ（塩化ﾋﾞﾆﾙ製）		式			Y4A01050301
小型マンホール工（塩化ビニル製） 起点および中間形式 2m以下　本管径150mmおよび200mm	2	箇所			S6986　0 A=1,B=1,C=1,D=2,E=1,F=1,G=1,H=2 施工　第0-0025号表
小口径マンホール蓋　T-25 φ300用　保護蓋　T-25 台座含む	2	組			T14250　0
取付管およびます工					Y2A0107
管路土工					Y3A010701
管路掘削		式			Y4A01070101
機械掘削（バックホウ） ﾊﾞｯｸﾎｳ　ｸﾚｰﾝ1次排対	27	m3			S6801　0 A=4,B=1 施工　第0-0002号表

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
管路埋戻					Y4A01010102
		式			
機械投入埋戻工（砕石路床） 再生砕石　ＲＣ－40					S6807　0 A=4,B=2,C=1.2
	12	m3			施工　第0-0005号表
発生土処理					Y4A01010103
		式			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊･玉石混り土含む)					SP2002　0 A=1,B=3,C=1,D=1,I=8
	27	m3			施工　第0-0006号表
＊処分費等＊					#0044 A=1,B=1,C=4
公共用残土仮置場（搬入）安楽寺					TST01　0
	27	m3			
ます設置工					Y3A010702
ます（塩化ﾋﾞﾆﾙ製）					Y4A01070201
		式			
ます設置工（塩化ビニル製） 市場単価方式 ます径200mm					S6983　0 A=2,B=1,C=1,D=1,E=2
	4	箇所			施工　第0-0026号表

小　矢　部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ます設置工（塩化ビニル製） 市場単価方式 ます径200㎜	6	箇所			S6983 0 A=2,B=1,C=1,D=1,E=1 施工　第0-0027号表
防護蓋（市章入）T-8 φ200　T-8 台座込み	6	枚			T94370 0
取付管布設工		式			Y3A010703
取付管（硬質塩化ﾋﾞﾆｰﾙ管）		式			Y4A01070301
取付管布設および支管取付工 市場単価方式 管径100㎜	5	箇所			S6984 0 A=1,B=1,C=1,D=1,E=1,F=1,G=2 施工　第0-0028号表
取付管布設および支管取付工 市場単価方式 管径100㎜	5	箇所			S6984 0 A=1,B=1,C=1,D=1,E=2,F=1,G=2 施工　第0-0029号表
リブ管用ゴム可とう支管継手　φ150-100 φ150－100	8	個			T94180 0
ゴム輪受口異径継手PRPφ150-VUφ100 PRP150-VU100	2	個			T94283 0
砂基礎		式			Y4A01010301

小　矢　部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
砂基礎工 市場単価方式 機械施工	6	m3			S6993　0 A=2,B=2,C=1,D=1 施工　第0-0030号表
砂 (細目･荒目)	7	m3			T4041　0
付帯工					Y2A0109
舗装撤去工					Y3A010901
舗装版切断		式			Y4A01090101
舗装版切断　アスファルト舗装版 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版	332	m			SP4028　0 A=1,B=1,E=1 施工　第0-0031号表
舗装版切断　コンクリート舗装版 ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版	21	m			SP4028　0 A=2,C=1,E=1 施工　第0-0032号表
舗装版破砕		式			Y4A01090102
舗装版直接掘削・積込工　アスファルト舗装 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 障害等　無し	307	m2			SP4027　0 A=1,B=1,C=1,D=4,F=1 施工　第0-0033号表

小　矢　部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
舗装版直接掘削・積込工　コンクリート舗装 ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版 障害等　無し	7	m2			SP4027　0 A=2,B=1,C=1,D=4,F=1 施工　第0-0034号表
殻運搬処理		式			Y4A01090104
殻運搬 舗装版破砕 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下)	15	m3			SP2081　0 A=3,B=3,C=1,J=3 施工　第0-0035号表
殻運搬 ｺﾝｸﾘｰﾄ(鉄筋)構造物とりこわし 機械積込	0.7	m3			SP2081　0 A=2,B=1,C=1,F=2 施工　第0-0036号表
As舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬	1	式			S5099　0 A=1,B=0.05,C=332,E=22.5,F=1,G=1 施工　第0-0037号表
Co舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬	1	式			S5099　0 A=1,B=0.1,C=21,E=22.5,F=1,G=1 施工　第0-0038号表
＊処分費等＊					#0044 A=1,B=1,C=4
アスファルト廃材処理費	15	m3			TAK39　0
コンクリート廃材処理費	0.7	m3			TCY39　0

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
As舗装切断排水	0.5	t			TAC09 0
Co舗装切断排水	0.1	t			TCC09 0
舗装復旧工(旧L交通)					Y3A010903
不陸整正		式			Y4A01090301
不陸整正 補足材料　無し	179	m2			SP4001 0 A=1 施工　第0-0039号表
下層路盤		式			Y4A01090302
路盤工（人力施工） 路盤厚20cm 車道	128	m2			S4015 0 A=2,B=20,C=5 施工　第0-0040号表
上層路盤		式			Y4A01090303
路盤工（人力施工） 路盤厚15cm 車道	128	m2			S4015 0 A=2,B=15,C=4 施工　第0-0041号表

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
表層		式			Y4A01090305
表層（車道・路肩部） 1層当り平均仕上り厚50mm	307	m2			SP4007　0 A=3,B=50,C=1,D=2,E=5,G=1 施工　第0-0042号表
既設構造物復旧工					Y3A010905
ｺﾝｸﾘｰﾄ土間復旧		式			Y4A01090509
コンクリート 無筋･鉄筋構造物 人力打設	0.7	m3			SP2082　0 A=1,B=4,C=7,E=2,G=2,L=1 施工　第0-0043号表
基礎砕石 砕石の厚さ　7.5cmを超え12.5cm以下	7	m2			SP2030　0 A=2,B=3 施工　第0-0044号表
直接工事費					
共通仮設費 （率分）		式			
共通仮設費計					

小　矢　部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
純工事費					
現場管理費		式			
現場管理費計					
工事原価					
一般管理費等		式			
工事価格					
消費税等相当額		式			
請負対象工事費					
工事価格計					

小　矢　部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
消費税等相当額計		式			
請負対象工事費計					

小　矢　部

SP2010

施 工 内 訳 表

施工　第0-0001号表

［名　称］ バックホウ床掘　　1　　m3　　当り

［規格１］ 土砂　　［規格２］ 施工方法　平均施工幅1m以上2m未満

機械構成比：　22.31%　　労務構成比：　63.16%　　材料構成比：　14.53%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価　255.59

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
バックホウ賃料 クローラ型［後方超小旋回型］山積 0.45m3(	22.31%		バックホウ（クローラ型） 東京単価［後方超小旋回型］ 山積０．４５ｍ３（平積０．３５ｍ３）		T7255
特殊運転手	63.16%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
軽油 （パトロール）	14.53%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 C=1　土留方式　無し			B=2　平均施工幅1m以上2m未満 D=1　障害　無し		

小　矢　部

S6801

施 工 内 訳 表

［名　称］機械掘削（バックホウ）　　1　　m3　　当り
［規格１］ﾊﾞｯｸﾎｳ　　ｸﾚｰﾝ1次排対　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　　量	単　位	単　　価	金　　額	備　　考
土木一般世話役 一般施工		人			R2008
普通作業員		人			R2006 補助的作業(床均し等)
バックホウ運転（クレーン機能付） 1次基準排対 (機－1)		時間			S1320
諸雑費	1	式			#90
1m3当り		m3			+00
＊＊単位当り＊＊	1	m3			
A=4　　ﾊﾞｯｸﾎｳ			B=1　　岩石補正なし		

小　矢　部

S6807

施 工 内 訳 表

［名　称］機械投入埋戻工（流用土路体）　　100　m3　当り
［規格１］流用土　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
土木一般世話役 一般施工		人			R2008
普通作業員		人			R2006 バックホウ投入補助＋タンパ締固補助
バックホウ運転（クレーン機能付） 1次基準排対 (機－1)		時間			S1320
タンパ締固め	100.00	m3			SP2015　施工　第0-0004号表
諸雑費	1	式			#90
＊＊＊合計＊＊＊	100	m3			
＊＊単位当り＊＊	1	m3			
A=4　ﾊﾞｯｸﾎｳ			B=4　発生土		

小　矢　部

SP2015

施 工 内 訳 表

施工　第0-0004号表

［名　称］ タンパ締固め　　1　　m3　　当り

［規格１］　　［規格２］

機械構成比：　1.37%　　労務構成比：　97.25%　　材料構成比：　1.38%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価　1,422.1

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
タンパ賃料	1.37%		タンパ及びランマ 東京単価 質量６０～８０ｋｇ		T7285
特殊作業員	51.90%		特殊作業員 東京単価		R2005
普通作業員	45.35%		普通作業員 東京単価		R2006
ガソリン JIS2号レギュラ	1.38%		ガソリン 東京単価 レギュラー　スタンド		T3004
積算単価			積算単価		EP001

小　矢　部

S6807

施 工 内 訳 表

［名　称］機械投入埋戻工（砕石路床）　　100　m3　当り
［規格１］再生砕石　ＲＣ－40　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
土木一般世話役 一般施工		人			R2008
普通作業員		人			R2006 バックホウ投入補助＋タンパ締固補助
再生砕石 RC-40	120.00	m3			T4090 埋戻し用
バックホウ運転（クレーン機能付） 1次基準排対 （機－1）		時間			S1320
タンパ締固め	100.00	m3			SP2015　施工　第0-0004号表
諸雑費	1	式			#90
＊＊＊合計＊＊＊	100	m3			
＊＊単位当り＊＊	1	m3			
A=4　ﾊﾞｯｸﾎｳ C=1.2　土量変化率			B=2　再生砕石　ＲＣ－40		

小　矢　部

SP2002

施 工 内 訳 表

施工　第0-0006号表

［名　称］　土砂等運搬　　1　m3　当り

［規格１］　標準　　［規格２］　土砂(岩塊･玉石混り土含む)

機械構成比：　47.38%　労務構成比：　37.64%　材料構成比：　14.98%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価　1,441.8

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
ダンプトラック	47.38%		ダンプトラック		M1450
一般運転手	37.64%		運転手（一般） 東京単価		R2015
軽油 (パトロール)	14.98%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1　標準 C=1　土砂(岩塊･玉石混り土含む) I=8　7.5km以下			B=3　ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.45m3(平積0.35m3) D=1　DID区間　無し		

小　矢　部

S6992

施 工 内 訳 表

［名　称］リブ付硬質塩化ビニル管設置工　　1　m　当り
［規格１］市場単価方式　　［規格２］呼び径　150mm

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
リブ付硬質塩化ビニル管設置工 呼び径 150mm	1.00	m			TH870
＊＊単位当り＊＊	1	m			
A=1　呼び径　150mm C=1　時間的制約無			B=1　20m以上 D=1　標準（昼間）		

S6994

施 工 内 訳 表

［名　称］砕石基礎工　　1　m3　当り
［規格１］市場単価方式　　［規格２］機械施工

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
砕石基礎設置 機械施工	1.00	m3			TH878
＊＊単位当り＊＊	1	m3			
A=2　機械施工 C=1　時間的制約無			B=1　10m3以上 D=1　標準（昼間）		

S6821

施 工 内 訳 表

［名　称］たて込み簡易土留　建込工　　10　m　当り
［規格１］H=2.0m　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
バックホウ運転 2次基準排対 （機－1）		時間			S1320
土木一般世話役 一般施工		人			R2008
特殊作業員		人			R2005
普通作業員		人			R2006
諸雑費	1	式			#90
＊＊＊合計＊＊＊	10	m			
＊＊単位当り＊＊	1	m			
A=2　　掘削深（m）					

小　矢　部

S6822

施 工 内 訳 表

［名　称］たて込み簡易土留　引抜工　　10　m　当り
［規格１］H=2.0m　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
トラッククレーン賃料		日			S5326
土木一般世話役 一般施工		人			R2008
特殊作業員		人			R2005
普通作業員		人			R2006
諸雑費	1	式			#90
＊＊＊合計＊＊＊	10	m			
＊＊単位当り＊＊	1	m			
A=2　　掘削深（m）			B=0　　クレーン賃料補正係数		

小　矢　部

S7950

施 工 内 訳 表

［名　称］ウエルポイント工　　1　式　当り
［規格１］設置及び撤去　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
ウエルポイント設置	65.00	本			S7951　施工　第0-0012号表
ウエルポイント撤去	65.00	本			S7951　施工　第0-0013号表
ウエルポイントポンプ設置	1.00	組			S7954　施工　第0-0014号表
ウエルポイントポンプ撤去	1.00	組			S7954　施工　第0-0015号表
ウエルポイントポンプ運転管理 ポンプ設置　1～5台	5.00	日			S7955　施工　第0-0016号表
ウエルポイント損料	1.00	式			S7956　施工　第0-0017号表
ジェット装置損料	1.00	式			S7957　施工　第0-0018号表
＊＊単位当り＊＊	1	式			
A=1　設置及び撤去 C=65　ウエルポイント本数（本） E=0　腐触補正係数			B=1　ウエルポイントポンプ組数（組） D=120　ヘッダーライン延長（m） F=1　スターカッター無し		
G=1　サンドフィルター無し I=16　供用日数 K=1　100本未満			H=2　その他 J=5　ポンプ運転日数		

小　矢　部

S7951

施 工 内 訳 表

［名　称］ウエルポイント設置　　100　本　当り

［規格１］　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
土木一般世話役 一般施工		人			R2008
特殊作業員		人			R2005
普通作業員		人			R2006
諸雑費		%			#09 トラック運転経費等
＊＊＊合計＊＊＊	100	本			
＊＊単位当り＊＊	1	本			
A=1　設置 C=1　サンドフィルター無し			B=1　100本未満 D=2　その他		

小　矢　部

S7951

施 工 内 訳 表

［名　称］ウエルポイント撤去　　100　本　当り

［規格１］　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
土木一般世話役 一般施工		人			R2008
特殊作業員		人			R2005
普通作業員		人			R2006
諸雑費		%			#09 トラック運転経費等
＊＊＊合計＊＊＊	100	本			
＊＊単位当り＊＊	1	本			
A=2　撤去			B=1　100本未満		

小　矢　部

S7954

施 工 内 訳 表

［名　称］ウエルポイントポンプ設置　　1　組　当り

［規格１］　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
土木一般世話役 一般施工		人			R2008
特殊作業員		人			R2005
普通作業員		人			R2006
諸雑費		%			#09 トラック（クレーン装置付）運転経費等
＊＊単位当り＊＊	1	組			
A=1　　ウエルポイントポンプ設置					

S7954

施 工 内 訳 表

［名　称］ウエルポイントポンプ撤去　　1　組　当り

［規格１］　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
土木一般世話役 一般施工		人			R2008
特殊作業員		人			R2005
普通作業員		人			R2006
諸雑費		%			#09 トラック（クレーン装置付）運転経費等
＊＊単位当り＊＊	1	組			
A=2　　ウエルポイントポンプ撤去					

S7955

施 工 内 訳 表

［名　称］ウエルポイントポンプ運転管理　　1　日　当り
［規格１］ポンプ設置　1～5台　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
土木一般世話役 一般施工		人			R2008
特殊作業員		人			R2005
諸雑費		%			#09
＊＊単位当り＊＊	1	日			
A=1　ポンプ使用組数（組）			B=2　その他		

小　矢　部

S7956

施 工 内 訳 表

［名　称］ウエルポイント損料　　1　式　当り

［規格１］　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
ウエルポイントポンプ損料	16.00	日			
ウエルポイントポンプ損料 １現場当り損料	1.00	組			K2451
ウエルポイント損料	16.00	日			
ウエルポイント損料 １現場当り損料	65.00	本			K2453
ヘッダーライン損料	16.00	日			
ヘッダーライン損料 １現場当り損料	120.00	m			K2455
諸雑費	1	式			#90
＊＊単位当り＊＊	1	式			
A=16　供用日数（日） C=65　ウエルポイント本数（本） E=0　腐触補正係数			B=1　ウエルポイントポンプ組数（組） D=120　ヘッダーライン延長（m）		

S7957

施 工 内 訳 表

［名　称］ジェット装置損料　　1　式　当り

［規格１］　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
ジェット装置損料 　供用１カ月　１組当り損料		日			K2456
ジェット装置損料 　１現場当り損料	1.00	組			K2457
諸雑費	1	式			#90
＊＊単位当り＊＊	1	式			
B=1　　スターカッター無し					

S6985

施 工 内 訳 表

［名　称］組立マンホール設置工　　1　箇所　当り
［規格１］1号(内径900mm)　　［規格２］マンホール深さ3m以下

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
組立マンホール設置工　1号 マンホール深さ　3m以下	1.00	個所			TH274
＊＊単位当り＊＊	1	箇所			
A=2　1号(内径900mm) C=2　4箇所未満 E=1　標準（昼間）			B=4　3m以下 D=1　時間的制約無		

小　矢　部

S6871

施 工 内 訳 表

［名　称］マンホール設置工（底部工）　　1　箇所　当り

［規格１］ﾏﾝﾎｰﾙ設置後 ｲﾝﾊﾞｰﾄあり　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
再生砕石 RC-40	1.68	m3			T4090
コンクリート 無筋･鉄筋構造物 人力打設	0.17	m3			SP2082　施工　第0-0021号表
モルタル上塗工	0.71	m2			S6841　施工　第0-0022号表
＊＊単位当り＊＊	1	箇所			
A=1.4　砕石基礎数量（m3／箇所） C=0.173　インバートコンクリート数量（m3／箇所） E=0.713　モルタル上塗数量（m2／箇所）			B=2　再生砕石 D=1　一般養生 F=0.02　モルタル量（m3／m2）		
G=2　普通			H=1　生コン小型車割増なし		

小　矢　部

SP2082

施 工 内 訳 表

施工　第0-0021号表

［名　称］ コンクリート　　1　　m3　　当り

［規格１］ 無筋･鉄筋構造物　　［規格２］ 人力打設

機械構成比：　0.00%　　労務構成比：　31.75%　　材料構成比：　68.25%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価　23,052

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
普通作業員	15.01%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	8.43%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	6.10%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
生コンクリート 18－ 8－40　W/C≦65%	68.25%		生コンクリート 東京単価 高炉　24-12-25(20)　W/C　55%		T4014
積算単価			積算単価		EP001
A=1　無筋･鉄筋構造物 C=23　18－ 8－40　W/C≦65% G=2　現場内小運搬　無し			B=4　人力打設 E=2　一般養生 L=1　生コン小型車割増なし		

小　矢　部

S6841

施 工 内 訳 表

［名　称］モルタル上塗工　　1　　m2　　当り

［規格１］　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　　量	単　位	単　　価	金　　額	備　　考
モルタル練 混合比　１：２	0.02	m3			SP2083　　施工　第0-0023号表
左官		人			R2038
普通作業員		人			R2006
諸雑費	1	式			#90
＊＊単位当り＊＊	1	m2			
A=0.02　　モルタル量（m3／m2） C=1　　普通			B=2　　1：2		

小　矢　部

SP2083

施 工 内 訳 表

施工　第0-0023号表

[名　称]　モルタル練　　1　　m3　　当り

[規格１]　混合比　１：２　　[規格２]

機械構成比：　0.00%　　労務構成比：　62.07%　　材料構成比：　37.93%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価　45,040

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
普通作業員	62.07%		普通作業員 東京単価		R2006
セメント(普通ポルトランド) 袋物 JISR-5210	28.13%		セメント 東京単価 高炉Ｂ　２５ｋｇ袋入		T3265
砂 (細目･荒目)	9.80%		砂 東京単価 細目（洗い）		T4041
積算単価			積算単価		EP001
A=1　　普通			B=2　　１：２		

小　矢　部

S6871

施 工 内 訳 表

［名　称］マンホール設置工（底部工）　　1　箇所　当り

［規格１］ﾏﾝﾎｰﾙ設置済 ｲﾝﾊﾞｰﾄのみ　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
コンクリート 無筋･鉄筋構造物 人力打設	0.17	m3			SP2082　施工　第0-0021号表
モルタル上塗工	0.71	m2			S6841　施工　第0-0022号表
＊＊単位当り＊＊	1	箇所			
A=0　砕石基礎数量（m3／箇所） D=1　一般養生 F=0.02　モルタル量（m3／m2）			C=0.173　インバートコンクリート数量（m3／箇所） E=0.713　モルタル上塗数量（m2／箇所） G=2　普通		
H=1　生コン小型車割増なし					

小　矢　部

S6986

施 工 内 訳 表

［名　称］小型マンホール工（塩化ビニル製）　　1　箇所　当り
［規格１］起点および中間形式　　［規格２］2m以下　本管径150mmおよび200mm

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
小型マンホール工　深さ2m以下 本管径150および200	1.00	個所			TH291
小型マンホール設置工　加算額 鋳鉄製防護蓋設置費	1.00	個所			TH299
＊＊単位当り＊＊	1	箇所			
A=1　起点および中間形式 C=1　本管径150mmおよび200mm E=1　時間的制約無			B=1　2m以下 D=2　5箇所未満 F=1　標準（昼間）		
G=1　鋳鉄製防護蓋を設置する			H=2　起点落差形式(KDR)を設置しない		

S6983

施 工 内 訳 表

［名　称］ます設置工（塩化ビニル製）　　1　箇所　当り
［規格１］市場単価方式　　［規格２］ます径200mm

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
ます設置工（塩化ビニル製） ます（径200）	1.00	個所			TH242
＊＊単位当り＊＊	1	箇所			
A=2　ます径200mm C=1　時間的制約無 E=2　鋳鉄製防護蓋を設置しない			B=1　5箇所以上 D=1　標準（昼間）		

小　矢　部

S6983

施 工 内 訳 表

［名　称］ます設置工（塩化ビニル製）　　1　箇所　当り
［規格１］市場単価方式　　［規格２］ます径200mm

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
ます設置工（塩化ビニル製） 　ます（径200）	1.00	個所			TH242
ます設置工（塩化ビニル製）加算額 　鋳鉄製防護蓋設置費	1.00	個所			TH249
＊＊単位当り＊＊	1	箇所			
A=2　ます径200mm C=1　時間的制約無 E=1　鋳鉄製防護蓋を設置する			B=1　5箇所以上 D=1　標準（昼間）		

小　矢　部

S6984

施 工 内 訳 表

［名　称］取付管布設および支管取付工　　1　箇所　当り
［規格１］市場単価方式　　［規格２］管径100mm

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
取付管布設工および支官取付工 管径100	1.00	個所			TH245
＊＊単位当り＊＊	1	箇所			
A=1　管径100mm C=1　時間的制約無 E=1　取付管長3m未満			B=1　5箇所以上 D=1　標準（昼間） F=1　コンクリート製・陶製以外		
G=2　可とう性支管を設置しない					

小　矢　部

S6984

施 工 内 訳 表

［名　称］取付管布設および支管取付工　　1　箇所　当り
［規格１］市場単価方式　　［規格２］管径100mm

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
取付管布設工および支官取付工 管径100	1.00	個所			TH245
＊＊単位当り＊＊	1	箇所			
A=1　管径100mm C=1　時間的制約無 E=2　取付管長5m以上12m未満 G=2　可とう性支管を設置しない			B=1　5箇所以上 D=1　標準（昼間） F=1　コンクリート製・陶製以外		

小　矢　部

S6993

施 工 内 訳 表

［名　称］砂基礎工　　1　m3　当り
［規格１］市場単価方式　　［規格２］機械施工

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
砂基礎設置 機械施工	1.00	m3			TH876
＊＊単位当り＊＊	1	m3			
A=2　機械施工 C=1　時間的制約無			B=2　10m3未満 D=1　標準（昼間）		

SP4028

施 工 内 訳 表

施工　第0-0031号表

［名　称］ 舗装版切断　アスファルト舗装版　　1　m　当り

［規格１］ ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版　　［規格２］

機械構成比：　6.24%　労務構成比：　54.57%　材料構成比：　39.19%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　562.41

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
コンクリートカッタ	4.22%		コンクリートカッタ		M2002
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.07%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	9.53%		土木一般世話役 東京単価		R2008
普通作業員	8.29%		普通作業員 東京単価		R2006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドブレード 径56cm	36.35%		コンクリートカッタ　(ブレード) 東京単価 径２２インチ		T3663
ガソリン JIS2号レギュラ	1.92%		ガソリン 東京単価 レギュラー　スタンド		T3004
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 E=1　全ての費用			B=1　15cm以下		

小　矢　部

SP4028

施 工 内 訳 表

施工　第0-0032号表

［名　称］ 舗装版切断　コンクリート舗装版　　1　m　当り

［規格１］ ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版　　［規格２］

機械構成比：　5.03%　労務構成比：　44.00%　材料構成比：　50.97%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　1,068.7

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
コンクリートカッタ	3.40%		コンクリートカッタ		M2002
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	15.35%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	7.69%		土木一般世話役 東京単価		R2008
普通作業員	6.69%		普通作業員 東京単価		R2006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドブレード 径56cm	48.68%		コンクリートカッタ　(ブレード) 東京単価 径２２インチ		T3663
ガソリン JIS2号レギュラ	1.55%		ガソリン 東京単価 レギュラー　スタンド		T3004
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2　ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版 E=1　全ての費用			C=1　15cm以下		

小　矢　部

SP4027

施 工 内 訳 表

施工　第0-0033号表

［名　称］ 舗装版直接掘削・積込工　アスファルト舗装　　1　m2　当り

［規格１］ ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版　　［規格２］ 障害等　無し

機械構成比：　9.68%　労務構成比：　82.20%　材料構成比：　8.12%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　167.88

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ賃料	9.68%		バックホウ（クローラ型） 東京単価 山積０．４５ｍ３（平積０．３５ｍ３）		T7275
土木一般世話役 一般施工	28.85%		土木一般世話役 東京単価		R2008
特殊運転手	28.25%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
普通作業員	25.10%		普通作業員 東京単価		R2006
軽油 （パトロール）	8.12%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 C=1　騒音振動対策　不要 F=1　積込作業　有り			B=1　障害等　無し D=4　15cm以下		

小　矢　部

施 工 内 訳 表

SP4027　　施工　第0-0034号表

［名　称］ 舗装版直接掘削・積込工　コンクリート舗装　　1　m2　当り

［規格１］ ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版　　［規格２］ 障害等　無し

機械構成比：　9.68%　労務構成比：　82.20%　材料構成比：　8.12%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　167.88

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
バックホウ賃料	9.68%		バックホウ（クローラ型） 東京単価 山積０．４５ｍ３（平積０．３５ｍ３）		T7275
土木一般世話役 一般施工	28.85%		土木一般世話役 東京単価		R2008
特殊運転手	28.25%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
普通作業員	25.10%		普通作業員 東京単価		R2006
軽油 （パトロール）	8.12%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=2　ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装版 C=1　騒音振動対策　不要 F=1　積込作業　有り			B=1　障害等　無し D=4　15cm以下		

小　矢　部

SP2081

施 工 内 訳 表

施工　第0-0035号表

［名　称］ 殻運搬　　1　m3　当り

［規格１］ 舗装版破砕　　［規格２］ 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下)

機械構成比：　47.38%　労務構成比：　37.64%　材料構成比：　14.98%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価　2,152

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック	47.38%		ダンプトラック		M1450
一般運転手	37.64%		運転手（一般） 東京単価		R2015
軽油 (パトロール)	14.98%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=3　舗装版破砕 C=1　DID区間　無し			B=3　機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) J=3　3.5km以下		

小　矢　部

施 工 内 訳 表

SP2081　　施工　第0-0036号表

［名　称］ 殻運搬　　1　m3　当り

［規格１］ ｺﾝｸﾘｰﾄ(鉄筋)構造物とりこわし　　［規格２］ 機械積込

機械構成比：　43.38%　労務構成比：　41.88%　材料構成比：　14.74%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価　1,247.6

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
ダンプトラック	43.38%		ダンプトラック		M1450
一般運転手	41.88%		運転手（一般） 東京単価		R2015
軽油 (パトロール)	14.74%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=2　ｺﾝｸﾘｰﾄ(鉄筋)構造物とりこわし C=1　DID区間　無し			B=1　機械積込 F=2　3.3km以下		

小　矢　部

S5099

施 工 内 訳 表

［名　称］As舗装切断排水運搬費　　1　式　当り
［規格１］2tダンプトラック運搬　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
ダンプトラック運転 (機－22)		日			S1032
＊＊単位当り＊＊	1	式			
A=1　当初 C=332　舗装版切断延長 l（m） F=1　DID区間なし			B=0.05　ｱｽﾌｧﾙﾄ又はｺﾝｸﾘｰﾄの切断平均深さ　t（m） E=22.5　片道運搬距離 L（km） G=1　良好		

小　矢　部

S5099

施 工 内 訳 表

［名　称］Co舗装切断排水運搬費　　1　式　当り
［規格１］2tダンプトラック運搬　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
ダンプトラック運転 (機－22)		日			S1032
＊＊単位当り＊＊	1	式			
A=1　当初 C=21　舗装版切断延長 l（m） F=1　DID区間なし			B=0.1　ｱｽﾌｧﾙﾄ又はｺﾝｸﾘｰﾄの切断平均深さ　t（m） E=22.5　片道運搬距離 L（km） G=1　良好		

小　矢　部

SP4001

施 工 内 訳 表

施工　第0-0039号表

［名　称］ 不陸整正　　1　　m2　　当り

［規格１］ 補足材料　無し　　［規格２］

機械構成比：　25.67%　　労務構成比：　67.46%　　材料構成比：　6.87%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：　112.53

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
モータグレーダ	12.66%		モータグレーダ		MHH601
マカダムローラ	9.81%		マカダムローラ		MHH705
タイヤローラ賃料	3.20%		タイヤローラ 東京単価 質量８～２０ｔ		T7390
特殊運転手	42.61%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
特殊作業員	13.11%		特殊作業員 東京単価		R2005
普通作業員	9.55%		普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	2.19%		土木一般世話役 東京単価		R2008
軽油 (パトロール)	6.87%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1　　補足材料　無し					

小　矢　部

S4015

施 工 内 訳 表

［名　称］路盤工（人力施工）　　100　m2　当り
［規格１］路盤厚20cm　　［規格２］車道

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
普通作業員		人			R2006
再生砕石 RC-40	25.40	m3			T4090
タンパ運転 (機－23)		日			S1235
諸雑費	1	式			#90
＊＊＊合計＊＊＊	100	m2			
＊＊単位当り＊＊	1	m2			
A=2　車道 C=5　再生砕石　RC-40			B=20　仕上り厚（cm）		

小　矢　部

S4015

施 工 内 訳 表

［名　称］路盤工（人力施工）　　100　m2　当り
［規格１］路盤厚15cm　　［規格２］車道

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
普通作業員		人			R2006
粒調砕石 M40	19.05	m3			T4051
タンパ運転 (機－23)		日			S1235
諸雑費	1	式			#90
＊＊＊合計＊＊＊	100	m2			
＊＊単位当り＊＊	1	m2			
A=2　車道 C=4　粒調砕石　M-40			B=15　仕上り厚（cm）		

SP4007

施 工 内 訳 表

施工　第0-0042号表

［名　称］ 表層（車道・路肩部）　　1　m2　当り

［規格１］ 1層当り平均仕上り厚50mm　　［規格２］

機械構成比：　1.85%　労務構成比：　14.39%　材料構成比：　83.76%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　1,607.1

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
アスファルトフィニッシャ賃料 ［ホイール型］舗装幅1.4～3.0m	1.24%		アスファルトフィニッシャ 東京単価 ［ホイール型］　舗装幅１．４～３．０ｍ		T7248
振動ローラ賃料	0.25%		振動ローラ（舗装用） 東京単価［搭乗・コンバインド式］ 質量３～４ｔ		T7284
タイヤローラ賃料 3～4t	0.23%		タイヤローラ 東京単価 質量３～４ｔ		T7389
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.15%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	3.53%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	3.47%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
土木一般世話役 一般施工	1.18%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材 再生材入り 密粒度 AC 20FA	76.34%		アスファルト混合物 東京単価　密粒度ＡＳ混合物（２０） 平均仕上がり厚　50mm		T3926
アスファルト乳剤 PK-3	7.17%		アスファルト乳剤 東京単価 ＰＫ－３　プライムコート用		T3019

SP4007

施 工 内 訳 表

施工　第0-0042号表

［名　称］ 表層（車道・路肩部）　　1　m2　当り

［規格１］ 1層当り平均仕上り厚50mm　　［規格２］

機械構成比：　1.85%　労務構成比：　14.39%　材料構成比：　83.76%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価　1,607.1

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 （パトロール）	0.24%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=3　1.4m以上3.0m以下 C=1　密粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物 E=5　密粒度 AC 20FA			B=50　1層当り平均仕上り厚（mm） D=2　ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3 G=1　全ての費用		

小　矢　部

SP2082

施 工 内 訳 表

施工　第0-0043号表

［名　称］ コンクリート　　1　　m3　　当り

［規格１］ 無筋･鉄筋構造物　　［規格２］ 人力打設

機械構成比：　0.00%　　労務構成比：　31.75%　　材料構成比：　68.25%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価　23,052

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
普通作業員	15.01%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	8.43%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	6.10%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
生コンクリート 高炉18－ 8－40　W/C≦60%	68.25%		生コンクリート 東京単価 高炉　24-12-25(20)　W/C　55%		T3973
積算単価			積算単価		EP001
A=1　無筋･鉄筋構造物 C=7　高炉18－ 8－40　W/C≦60% G=2　現場内小運搬　無し			B=4　人力打設 E=2　一般養生 L=1　生コン小型車割増なし		

小　矢　部

SP2030

施 工 内 訳 表

施工　第0-0044号表

［名　称］ 基礎砕石　　1　　m2　　当り

［規格１］ 砕石の厚さ　7.5cmを超え12.5cm以下　　［規格２］

機械構成比：　6.11%　　労務構成比：　75.77%　　材料構成比：　18.12%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価　1,101.6

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
バックホウ賃料	6.07%		バックホウ（クローラ型） 東京単価 山積０．８ｍ３（平積０．６ｍ３）		T7279
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	36.57%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	15.85%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	14.16%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
土木一般世話役 一般施工	8.67%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生砕石 RC-40	13.07%		再生クラッシャラン 東京単価 ＲＣ－４０		T4090
軽油 (パトロール)	5.02%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001

小　矢　部

SP2030

施 工 内 訳 表

施工　第0-0044号表

［名　称］ 基礎砕石　　1　m2　当り

［規格１］ 砕石の厚さ　7.5cmを超え12.5cm以下　　［規格２］

機械構成比：　6.11%　労務構成比：　75.77%　材料構成比：　18.12%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価　1,101.6

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
A=2　7.5cmを超え12.5cm以下			B=3　再生砕石　RC-40		

小　矢　部

機 労 材 集 計 表

項番	単価コード	集計区分	単価値	数量累計	単価名称	集計区分名称
1	K2451	195		1	ウエルポイントポンプ損料	コンプレ等損料
2	K2453	195		65	ウエルポイント損料	コンプレ等損料
3	K2455	195		120	ヘッダーライン損料	コンプレ等損料
4	K2456	195		1.63	ジェット装置損料	コンプレ等損料
5	K2457	195		1	ジェット装置損料	コンプレ等損料
6	K2541	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
7	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
8	M1232	193			ランマ	路盤舗装等損料
9	MH140	190			バックホウ	掘削積込機損料
10	MH886	196			発動発電機	電気機器等損料
11	MHH107	190			バックホウ	掘削積込機損料
12	R2002	18			特殊運転手	特殊運転手
13	R2005	11			特殊作業員	特殊作業員
14	R2006	12			普通作業員	普通作業員
15	R2008	25			土木一般世話役	一般土木世話役
16	R2015	19			一般運転手	一般運転手
17	R2038	31			左官	左官工
18	T3002	66			軽油	軽油
19	T3004	65			ガソリン	ガソリン
20	T4041	50		7	砂	砂
21	T4051	53		24.384	粒調砕石	粒度調整砕石
22	T4090	52		152.792	再生砕石	クラッシャラン
23	T7041	44			トラッククレーン賃料	建設機械賃料
24	T9351	186		1	1号　マンホール底版	マンホール
25	T9356	186		1	1号　マンホールく体ブロック	マンホール
26	T9399	186		1	1号　マンホール斜壁	マンホール
27	T9405	186		1	組立式マンホール調整リング	マンホール
28	T9411	186		1	組立式マンホール調整金具	マンホール
29	TAC09	189		0.5	As舗装切断排水	投棄料
30	TAK39	189		15	アスファルト廃材処理費	投棄料
31	TCC09	189		0.1	Co舗装切断排水	投棄料
32	TCY39	189		0.7	コンクリート廃材処理費	投棄料
33	TH242	200		10	ます設置工（塩化ビニル製）	
34	TH245	200		5	取付管布設工および支官取付工	
35	TH245	200		5	取付管布設工および支官取付工	
36	TH249	200		6	ます設置工（塩化ビニル製）加算額	

機 労 材 集 計 表

項番	単価コード	集計区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
37	TH274	999		1	組立マンホール設置工　1号	その他
38	TH291	999		2	小型マンホール工　深さ2m以下	その他
39	TH299	999		2	小型マンホール設置工　加算額	その他
40	TH870	200		118	リブ付硬質塩化ビニル管設置工	
41	TH876	200		6	砂基礎設置	
42	TH878	200		36	砕石基礎設置	
43	TST01	189		206	公共用残土仮置場（搬入）	投棄料
44	WXXXX	966				
45	WXXXX	968				

参考様式

工 事 数 量 総 括 表

工種(レベル２) 種別（レベル３） 細別（レベル４） 施工名称	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
管きょ工（開削，管径150mm）		式		1		
管路土工		式		1		
管路掘削		式		1		
ﾊﾞｯｸﾎｳ床掘	土砂，平均施工幅1m以上2m未満	m3		107		
機械掘削工	BH0.45m^3	m3		84		
管路埋戻		式		1		
機械投入埋戻工（流用土路体）	流用土	m3		10		
機械投入埋戻工（砕石路床）	再生砕石RC-40	m3		51		
発生土処理		式		1		
土砂等運搬	標準，土砂	m3		179		6.1km
公共残土仮置場（搬入）	小矢部市 安楽寺	m3		179		
管布設工		式		1		
ﾘﾌﾞ付硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管		式		1		
ﾘﾌﾞ付硬質塩化ビニル管設置工	φ150	m		118		
継手類		式		1		
ﾘﾌﾞｺﾞﾑ可とうﾏﾝﾎｰﾙ継手	PRPφ150 拡張ﾊﾞﾝﾄﾞﾀｲﾌﾟ	個		4		
管基礎工		式		1		
砕石基礎		式		1		
砕石基礎工	機械施工 再生砕石RC-40	m3		36		
再生砕石	RC-40	m3		43		
管路土留工		式		1		
たて込み簡易土留(H=2.0m)		式		1		
たて込み簡易土留　建込工	H=2.0m	m		102		
たて込み簡易土留　引抜工	H=2.0m	m		102		
たて込み簡易土留　賃料	H=2.0m	式		1		
地下水位低下工		式		1		
ｳｪﾙﾎﾟｲﾝﾄ		式		1		
ｳｪﾙﾎﾟｲﾝﾄ工	設置及び撤去	式		1		
ﾏﾝﾎｰﾙ工		式		1		
組立ﾏﾝﾎｰﾙ工		式		1		
組立1号ﾏﾝﾎｰﾙ		式		1		
組立ﾏﾝﾎｰﾙ設置工	1号，ﾏﾝﾎｰﾙ深さ3m以下	箇所		1		
ﾏﾝﾎｰﾙ設置工（底部工）	ﾏﾝﾎｰﾙ設置後ｲﾝﾊﾞｰﾄあり	箇所		1		
ﾏﾝﾎｰﾙ設置工（底部工）	ﾏﾝﾎｰﾙ設置済ｲﾝﾊﾞｰﾄのみ	箇所		2		
1号ﾏﾝﾎｰﾙ現場削孔費	PRPφ150,削孔径φ262	箇所		2		
1号ﾏﾝﾎｰﾙ底版	H=130mm，外径1300mm	個		1		
1号ﾏﾝﾎｰﾙく体ﾌﾞﾛｯｸ	H=1200mm，φ900mm	個		1		

	1号ﾏﾝﾎｰﾙ斜壁	H=450mm, φ600～900mm	個		1		
	組立式ﾏﾝﾎｰﾙ調整ﾘﾝｸﾞ	H=50mm, φ600mm	個		1		
	組立式ﾏﾝﾎｰﾙ調整金具	調整高45mmまで	組		1		
	ﾏﾝﾎｰﾙ蓋 車道用T-25	φ600, 車道用T-25, 受枠込	組		1		
	1号ﾏﾝﾎｰﾙ削孔費 PRPφ150	φ262 工場削孔	箇所		1		
小型ﾏﾝﾎｰﾙ工			式		1		
小型ﾏﾝﾎｰﾙ工（塩化ﾋﾞﾆﾙ製）			式		1		
	小型ﾏﾝﾎｰﾙ工（塩化ﾋﾞﾆﾙ製）	2m以下, 本管径150mmおよび200mm	箇所		2		
	小口径ﾏﾝﾎｰﾙ蓋 T-25	φ300用, 車道用T-25, 台座含む	組		2		
取付管およびます工			式		1		
管路土工			式		1		
管路掘削			式		1		
	機械掘削工	BH0.45m³	m3		27		
管路埋戻			式		1		
	機械投入埋戻工（砕石路床）	再生砕石RC-40	m3		12		
発生土処理			式		1		
	土砂等運搬	標準, 土砂	m3		27		
	公共残土仮置場（搬入）	小矢部市 安楽寺	m3		27		
ます設置工			式		1		
ます（塩化ﾋﾞﾆﾙ製）			式		1		
	ます設置工（塩化ﾋﾞﾆﾙ製）	ます径200mm	箇所		4		
	ます設置工（塩化ﾋﾞﾆﾙ製）	ます径200mm, 鋳鉄製防護蓋設置	箇所		6		
	防護蓋（市章入）T-8	φ200用, 鉄製T-8, 市章入り	枚		6		
取付管布設工			式		1		
取付管（硬質塩化ﾋﾞﾆｰﾙ管）			式		1		
	取付管布設及び支管取付工	取付管長3m未満	箇所		5		
	取付管布設及び支管取付工	取付管長5m以上12m未満	箇所		5		
	ﾘﾌﾞ管用ｺﾞﾑ可とう支管継手	φ150-100	個		8		
	ｺﾞﾑ輪受口異形継手	PRPφ150-VUφ100	個		2		
砂基礎			式		1		
	砂基礎工	機械施工 砂	m3		6		
	砂	細目・荒目	m3		7		
付帯工			式		1		
舗装撤去工			式		1		
舗装版切断			式		1		
	舗装版切断	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装	m		332		
	舗装版切断	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装	m		21		
舗装版破砕			式		1		
	舗装版直接掘削・積込工	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装	m2		307		
	舗装版直接掘削・積込工	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装	m2		7		
殻運搬処理			式		1		
	殻運搬	舗装版破砕, 機械積込	m3		15		
	殻運搬	舗装版破砕, 機械積込	m3		0.7		

	As舗装切断排水運搬費	2tﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ	式		1		
	Co舗装切断排水運搬費	2tﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ	式		1		
	ｱｽﾌｧﾙﾄ廃材処理費	掘削，石黒工建㈱	m3		15		2.0km
	ｺﾝｸﾘｰﾄ廃材処理費	有筋，石黒工建㈱	m3		0.7		
	As舗装切断排水	㈱高岡市衛生公社	t		0.5		
	Co舗装切断排水	㈱高岡市衛生公社	t		0.1		
舗装復旧工（旧L交通）　100>T			式		1		
	不陸整正		式		1		
	不陸整正	補足材料無し	m2		179		
	下層路盤		式		1		
	路盤工（人力施工）	RC-40，t=20cm，施工幅1.6m未満	m2		128		
	上層路盤		式		1		
	路盤工（人力施工）	M-40，t=15cm，施工幅1.6m未満	m2		128		
	表層		式		1		
	表層（車道・路肩部）	1層当り平均仕上り厚50㎜	m2		307		
既設構造物復旧工			式		1		
	ｺﾝｸﾘｰﾄ土間復旧		式		1		
	ｺﾝｸﾘｰﾄ	無筋・鉄筋構造物，人力打設	m3		0.7		
	基礎砕石	RC-40，t=7.5cm以上12.5cm以下	m2		7		
直接工事費			式		1		
共通仮設費			式		1		
	技術管理費		式		1		
共通仮設費（率分）			式		1		
純工事費			式		1		
現場管理費			式		1		
工事原価			式		1		
一般管理費等			式		1		
工事価格			式		1		
消費税相当額			式		1		
工事費			式		1		

本 管 土 工 管 材 土 留 数 量 計 算 書

補助路線

路線番号	管種・管径	築造延長	マンホール番号	掘削深	平均掘削深	マンホール種別	管布設延長	舗装		掘削			埋戻				残土	管材		土留工							備考
								舗装種別	表層	上幅	予堀厚さ(m)	厚さ(m)	管基礎		在来土	路床		リブ付片受直管	リブ用マンホール継	素掘り	建込簡易土留	建込簡易土留	建込簡易土留	建込簡易土留	建込簡易土留	建込簡易土留	建込簡易土留	
			下流側	下流側		下流側			全層	下幅	土量(m3)	土量(m3)	砕石RC-40			RC-40				L=2.0	L=2.5	L=3.0	L=3.5	L=4.0	L=4.5	L=5.0	
			上流側	上流側		上流側														平均掘削深(m)							
	mm	m		m	m		m		m	m			m3	m3	m3	m3	m3	本	個	土留延長(m)							
	PRP		M142-2	1.83		1号			0.05	0.95	0.95	0.79									1.79						
	150	49.80	M142-1	1.75	1.79	1号	48.90	L交通	0.40	0.95	44.94	37.37	15.60		1.61	47.31	80.52	13	2		49.80						補助
	PRP		M142-1	1.28		1号			0.05	0.79	1.17									1.22							
	150	18.30	M142-2	1.15	1.22	小口径	17.70	L交通	0.40	0.55	14.35		3.35		---	5.67	14.35	5	1	18.30							補助
	PRP		M143-1-1	1.98		1号			0.05	0.95	0.95	0.93									1.93						
	150	52.30	M141-1	1.87	1.93	小口径	51.70	L交通	0.40	0.95	47.20	46.21	16.50		8.65	49.69	83.81	13	1		52.30						補助
計		120.40					118.30				予掘土量 106.5	掘削土量 83.6	砕石基礎 35.5		在来土 10.3	路床 102.7	残土 178.7	31	4	1.22 18.3	1.86 102.1							

51.47

51.2

1 号 マ ン ホ ー ル 数 量 計 算 書

補助路線

路線番号	マンホール番号	マンホール深	マンホール底版深	マンホールブロック																				鉄蓋		底部工	削孔工		副管工		ブロック据付高(m)			備考
				調整金	整具	調整リング			片斜壁			直壁						躯体部						底版	H=11cm			管径	箇所数	高さ	箇所数	1.20～3.00	3.01～4.00	4.01～5.00	
				25mm	45mm	H=5cm	H=10cm	H=15cm	H=30cm	H=45cm	H=60cm	H=30cm	H=60cm	H=90cm	H=120cm	H=150cm	H=180cm	H=60cm	H=90cm	H=120cm	H=150cm	H=180cm	H=13cm	T-14	T-25									
		m	m	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	組	組	ヶ所	mm	ヶ所	m	ヶ所	ヶ所	ヶ所	ヶ所	
	M142-2																									1	φ150	現場1						補助
	M142-1	1.680	1.980		1	1				1										1			1		1	1	φ150	1			1			補助
	M143-1-1																									1	φ150	現場1						
計					1	1				1										1			1		1	3	φ100 φ150	3			1			

リブ付塩ビ製小口径マンホール(φ３００)数量計算書

補助路線

管路番号	マンホール番号	マンホール深	リブ付塩ビ製小口径インバート 150-300								立管 300																蓋			継手		支管 MH用		設置深さ		コンクリート保護工	備考
			ST ストレート	15L 15°曲り	30L 30°曲り	45L 45°曲り	60L 60°曲り	75L 75°曲り	90L 90°曲り	MH マルチ H=1.0	長さ	MVU 300 (ST,曲りインバート用)								AHB 300 (マルチインバート用)								防護蓋 WPH-30	台座 TW-30	内蓋 ITO-R300	自在継手 15SR-V150	異径ソケット 150-100	リブ受口支管 KDRS-PRP300-150	マルチ支管 90MHR300-150	2.0m以下	2.0m超		
		m	個	個	個	個	個	個	個	個	m	600mm	900mm	1200mm	1500mm	1800mm	2100mm	2400mm	2700mm	300mm	600mm	900mm	1200mm	1500mm	1800mm	3000mm	個	個	個	個	個	個	個	ヶ所	ヶ所	ヶ所	
	M142-2	1.050							1		0.630		1														1	1	1		1			1			補助
	M141-1	1.770							1		1.350				1												1	1	1		1			1			
合計|								2				1		1												2	2	2		2			2			

公　共　桝　及　び　取　付　管　数　量　計　算　表

補助路線

路線番号	ﾏﾝﾎｰﾙ番号	本管	本管	取付管	取付管	公共桝	公共桝	公共桝	築造延長	掘削延長	平均掘削深	舗装	舗装	掘削	掘削	埋戻	埋戻	埋戻	埋戻	埋戻	埋戻	残土	汚水桝	汚水桝	汚水桝	汚水桝	汚水桝	汚水桝	汚水桝	取付管	取付管	取付管	取付管	備考
			掘削深		深さ	深さ	箇所数	掘削深				種別	表層	深さ(m)	土量	砂基礎		在来土		路床			管布設工		底部		立管		桝蓋		片受直管	自在曲管		リブ用可とう支管	
	下流側																	深さ(m)															
	上流側	径		径								別	全層	1ヶ所当たり土量(m3)		川砂	山砂	1ヶ所当たり土量	土量	深さ(m) 1ヶ所当たり土量	土量	土	H<2.0	2.0≦H	標準(ST)	(DR)	管径		塩ビ製	保護鉄蓋		角度	個数		
			m		m	m	ヶ所	m	m	m	m		m		m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m	m	個	個		m	個	個	本	度	個	個	
	M142-2	PRP 150	1.19	VU 100	1.05	1.00	2	1.15	2.61	2.14	1.17	L交通	0.05	1.12				---		0.456															
														1.587	3.17	0.74		---	---	0.642	1.28	3.17	5.22		2			0.80	1	1	2.0	30	2	2	補助
	M142-1		1.15		0.95	0.90	1	1.05	5.39	4.92	1.10		0.40	1.05				---		0.386															
														3.384	3.38	0.85		---	---	1.237	1.24	3.38	5.39		1			0.70	1		2.0	30	1	1	補助
	M142-1	PRP 150	1.19	VU 100	1.05	1.00	1	1.15	2.30	1.91	1.17	L交通	0.05	1.12				---		0.456															
														1.416	1.42	0.33		---	---	0.573	0.57	1.42	2.30		1			0.80	1		1.0				補助
	M142-2												0.40																					補助
		PRP 150																																	
	M143-1-1	PRP 150	1.29	VU 100	1.09	1.04	4	1.19	5.40	4.93	1.24	L交通	0.05	1.19				---		0.526								0.05							
														3.925	15.70	3.40		---	---	1.726	6.9	15.70	21.60		4			0.84	1	3	8.0	30	3	3	補助
	M141-1		1.26		1.12	1.07	2	1.22	2.64	2.17	1.24		0.40	1.19				---		0.526															
														1.728	3.46	0.75		---	---	0.760	1.52	3.46	5.28		2			0.87		2	2.0	30	2	2	補助
		PRP 150																																	
		PRP 150																																	
		PRP 150																																	
		PRP 150																																	
		PRP 150																																	
		PRP 150																																	
		PRP 150																																	
計							10		39.79						掘削土量 27.1	川砂 6.1	山砂		在来土		路床 11.5	残土 27.1	39.79		10		φ100 0.05 φ200 4.01 φ300		4	6	15	30 75 90	1 1	8	

上段：道路左側
下段：道路右側

舗　装　数　量　計　算　表

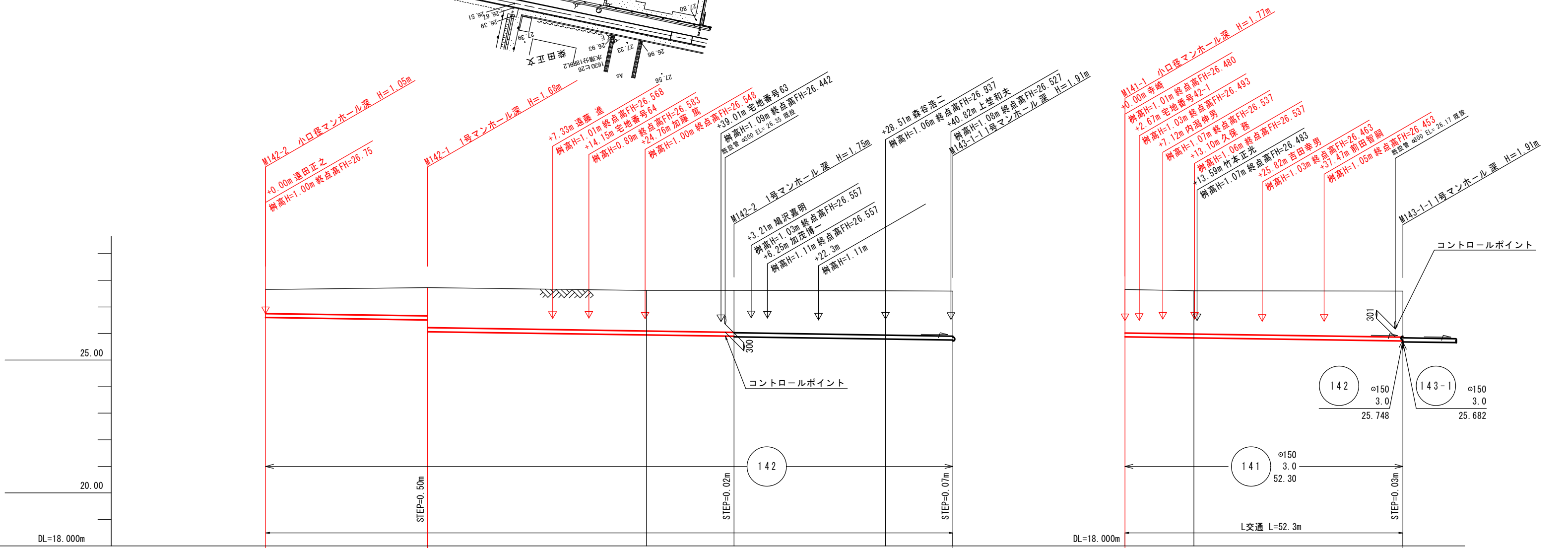
補助路線　　L交通

路線番号	ﾏﾝﾎｰﾙ番号	舗装	本管						復旧 取付管								合計		舗装切断工 本管		舗装切断工 取付管			舗装切断工 合計	舗装版破砕工		備考
		舗装種別	平均掘削深	開削工法	延長	路盤 幅	路盤 面積	表層 幅	表層 面積	箇所数	平均掘削深	路盤 延長	路盤 幅	路盤 面積	表層 延長	表層 幅	表層 面積	路盤面積	表層面積	列数	延長	箇所数	一ヶ所当り長	延長	合計	舗装版掘削	舗装残土	
	下流側																										
	上流側		m	m	m	m	m2	m	m2	ヶ所	m	m	m	m2	m	m	m2	m2	m2	ヶ所	m	ヶ所	m	m	m	m2	m3	
	M142-2									2	1.2	0.80	0.77	1.2								4	0.80	3.20				
	M142-1	L交通	1.79	矢板	49.80	0.95	47.3	2.40	119.5	1	1.1	3.40	0.76	2.6	2.40	1.50	3.6	51.1	123.1	2	99.6	4	2.40	9.60	112.4	123.1	6.2	補助
	M142-1									1	1.2	0.80	0.77	0.6								2	0.80	1.60				
	M142-2	L交通	1.22	素掘り	18.30	0.78	14.3	2.40	43.9									14.9	43.9	3	54.9				56.5	43.9	2.2	補助
	M143-1-1									4	1.2	3.50	0.79	11.0	2.40	1.50	14.4					16	3.50	56.00				
	M141-1	L交通	1.93	矢板	52.30	0.95	49.7	2.40	125.5	2	1.2	0.70	0.79	1.1				61.8	139.9	2	104.6	4	0.70	2.80	163.4	139.9	7.0	補助
計					120.40		111.3		288.9					16.5			18.0	127.8	306.9					332.3	306.9	15.4	

上段：道路左側
下段：道路右側

上段：道路左側
下段：道路右側

平 面 図 縮尺S=1:500



管番号	142								141					
掘削深	1.153	1.278 1.747				1.831 1.851	1.917	1.945 2.011	1.874		1.873			1.981
掘削底高	26.497	25.903 26.194				25.789 25.769	25.683	25.645 25.579	25.766		25.727			25.609
土被り	0.897	1.022 1.526				1.575 1.595		1.689 1.755	1.618					1.725
管底高	26.600	26.545 26.041	25.995	25.974	25.942 25.942	25.900 25.892 25.872 25.862 25.853	25.786 25.786	25.749 25.748 25.682	25.869 25.861	25.848	25.830 25.830 25.828	25.791	25.757	25.712
現況地盤高	27.65	27.72	27.65	27.64	27.62 27.62	27.62 27.62 27.62 27.62	27.60 27.60	27.59 27.59	27.64 27.64 27.63	27.62	27.60 27.60 27.60	27.60	27.59	27.59
追加距離	0.00	18.30				68.10	96.60	109.30	0.00		13.00			52.30
単距離	0.00	18.30				49.80	28.50	12.70	0.00		13.00			39.30

凡 例

記 号	名 称
	既 設 管 路
	計 画 管 路
	既 設 管 路
	1 号 マンホール
	小口径マンホール
	2 号 マンホール
	マンホールポンプ
	副管付マンホール
	汚水桝 及 取付管
	汚水桝及取付管(無)
120	管 番 号
PRP φ150 I = 3.0 ‰ L = 60.00 m	管径・勾配・延長
	N T T 管
	流 域 下 水 道 管
	ほ 場 整 備 計 画
	県 市 道 路 計 画

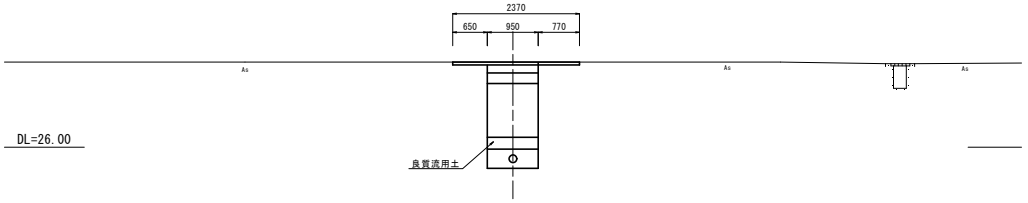
管 記 号 表

141	142	143-1

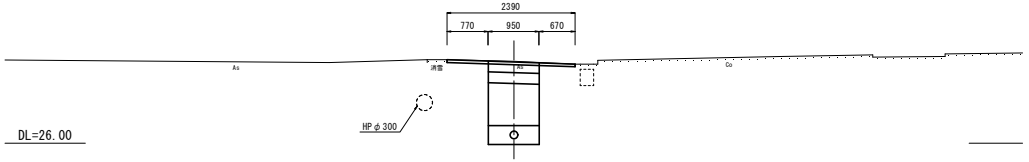
業 務 名	小矢部市特定環境保全公共下水道 芹川地区管布設その2工事		
図 面 名	平 面 図 ・ 縦 断 面 図		
縮 尺	A1 1:500, 1:100 A3 1:1000, 1:200	図面番号	
作成年月日	令 和 4 年 4 月		
課長	係長	照査	設計	製図

小 矢 部 市 上 下 水 道 課

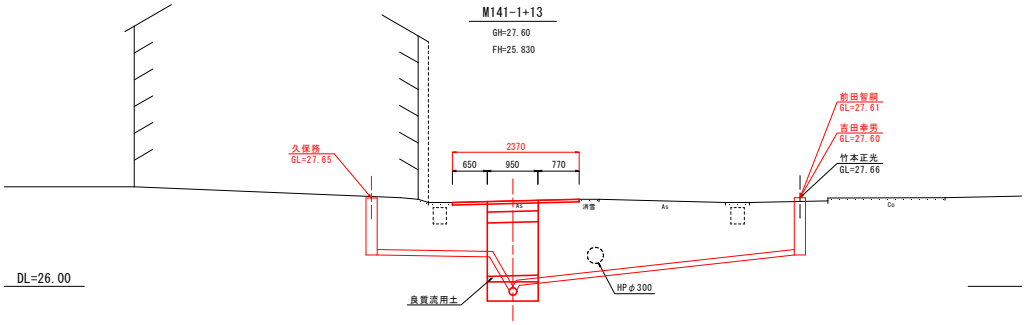
M143-1-1
GH=27.59
FH=25.712



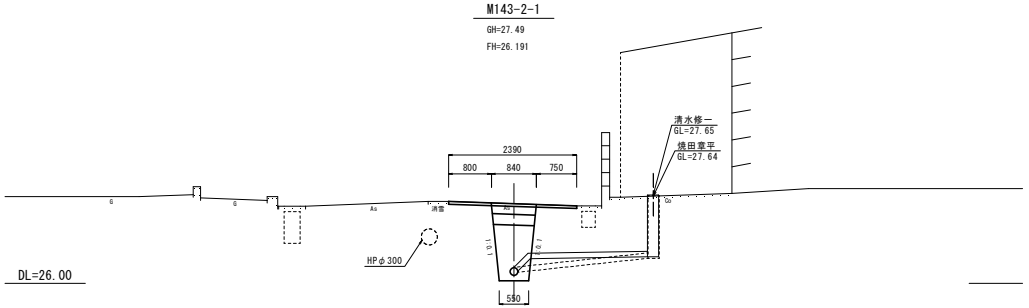
M149-1
GH=27.53
FH=26.120



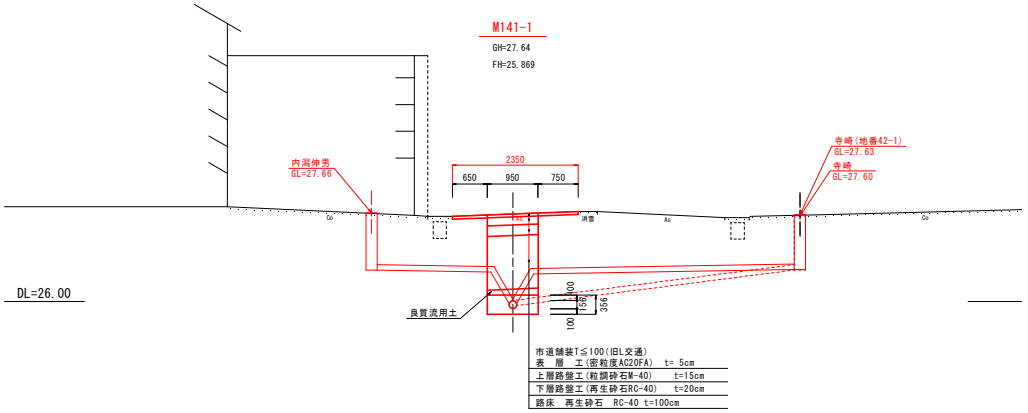
M141-1+13
GH=27.60
FH=25.830



M143-2-1
GH=27.49
FH=26.191



M141-1
GH=27.64
FH=25.869



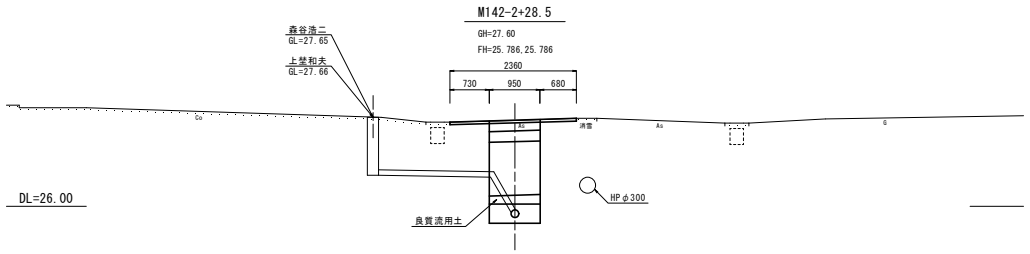
市道舗装T≦100(IBL交通)

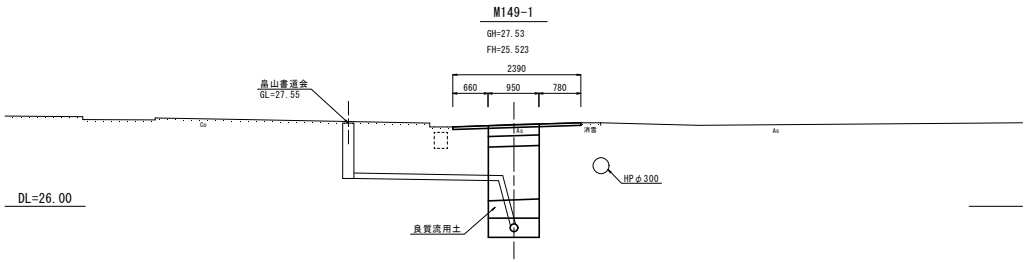
表　層	工(密粒度AC20FA)	t= 5cm
上層路盤工	(粒調砕石M-40)	t=15cm
下層路盤工	(再生砕石RC-40)	t=20cm
路床	再生砕石　RC-40	t=100cm

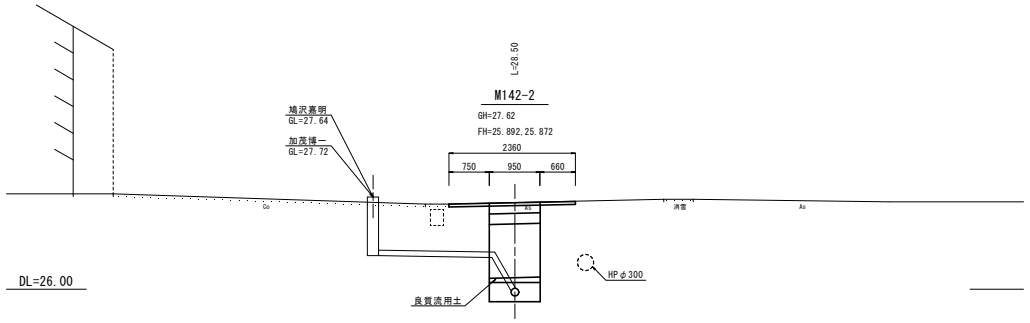
管番号表					
141	143-2				

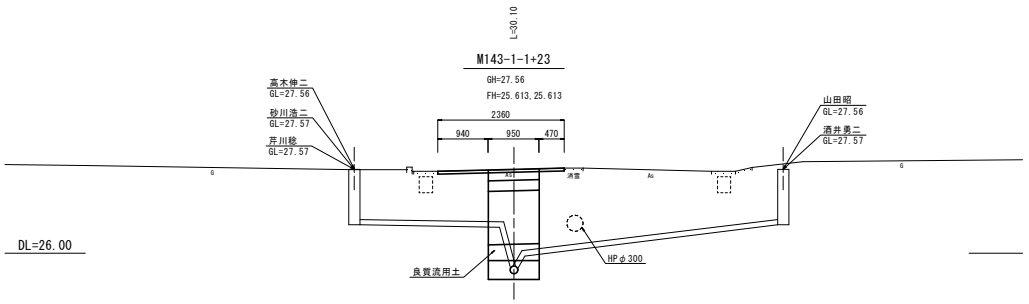
工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 芹川地区管布設その2工事						
図面名	横断面図						
縮尺	1/50	図面番号					
作成年月日	令和4年4月						
課長		係長		照査		設計		製図	

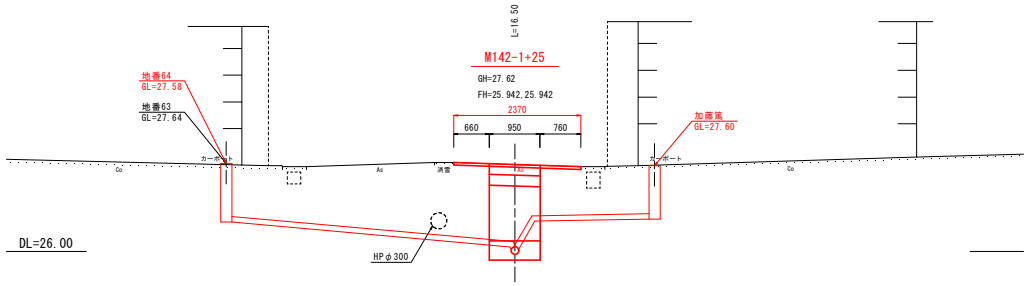
小矢部市上下水道課

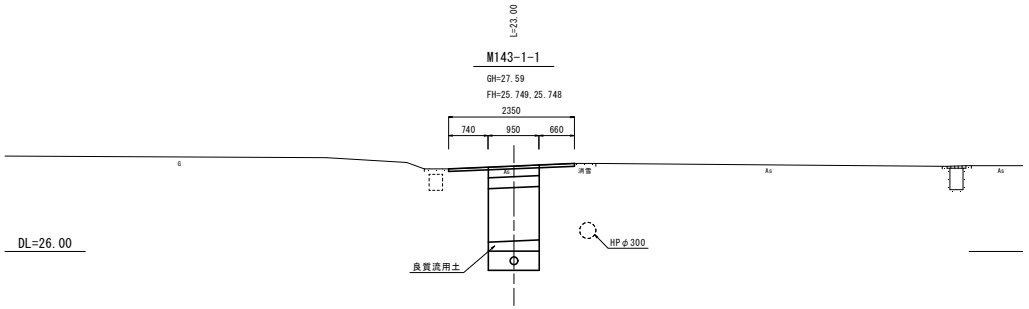


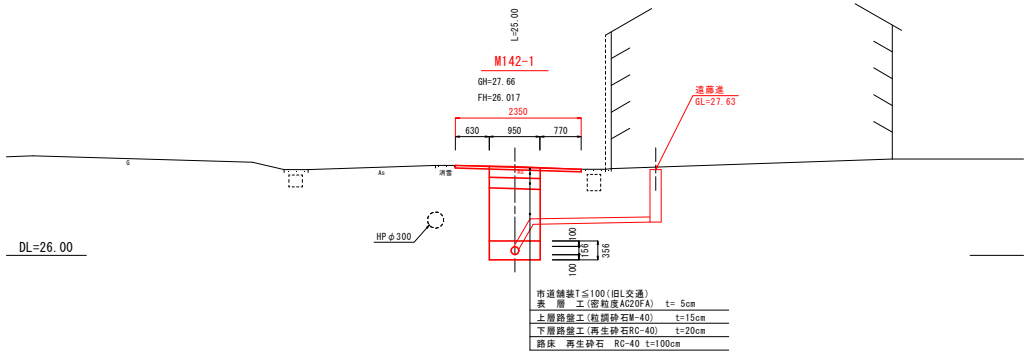












市道舗装T≦100(IBL交通)		
表　層	工(密粒度AC20FA)	t= 5cm
上層路盤工(粒調砕石M-40)		t=15cm
下層路盤工(再生砕石RC-40)		t=20cm
路床　再生砕石　RC-40		t=100cm

管　番　号　表					
(142)	(143-1)				

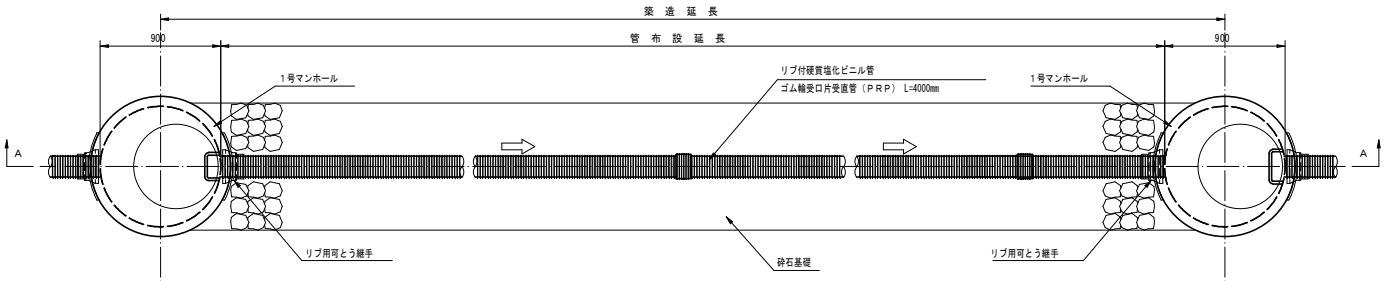
工　事　名	小矢部市特定環境保全公共下水道 芹川地区管布設その2工事						
図　面　名	横断面図						
縮　尺	1/50	図面番号					
作成年月日	令和4年4月						
課長		係長		照査		設計		製図	

小矢部市上下水道課

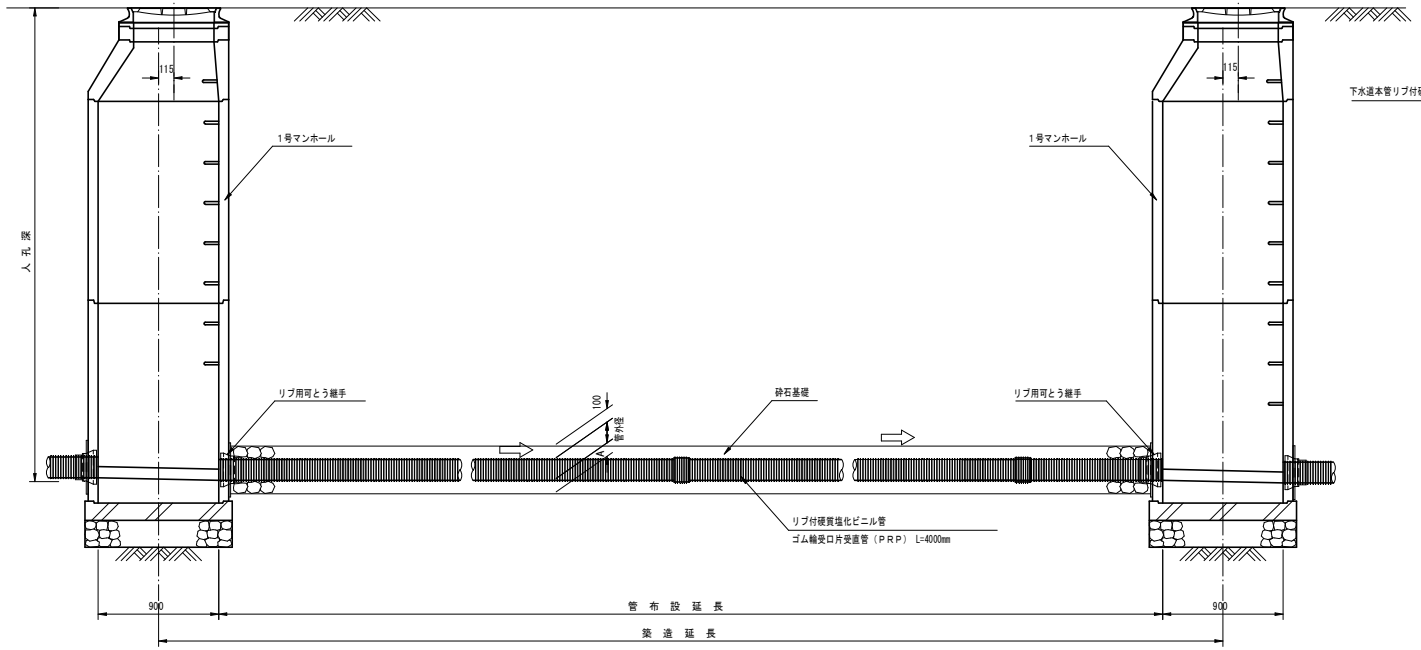
管渠標準配管図　S=1：20

（リブ付硬質塩化ビニル管）

平面図



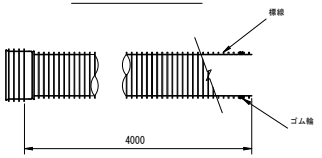
A－A断面図



リブ付硬質塩化ビニル管寸法図

断面図

側面図



寸法表

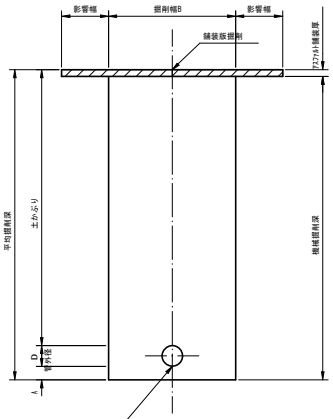
（mm）

記号	呼び径	DR	D	d	A
PRP	150	171.0	155.5	150	100
PRP	200	228.8	205.5	200	100
PRP	250	286.2	256.1	250	150
PRP	300	343.6	307.1	300	150

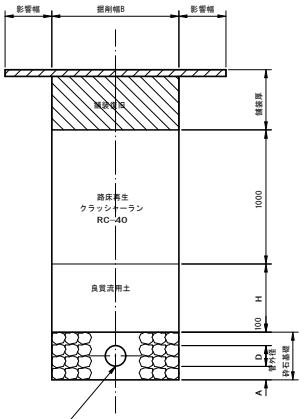
本管土工標準図　S=1：20

車道部

掘削形態

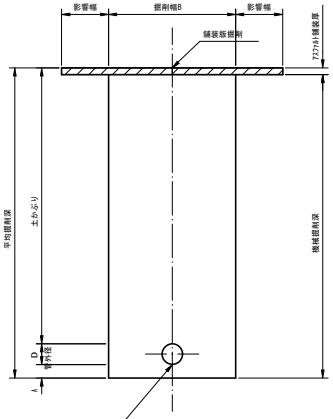


埋戻形態

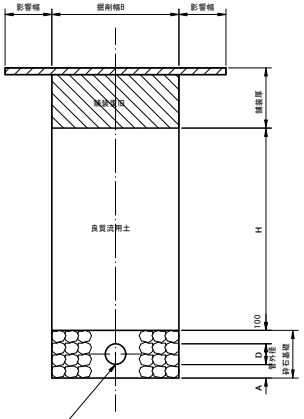


非車道部

掘削形態



埋戻形態



掘削幅寸法表（B）

単位（mm）

管種	管径	掘削幅B	備考
PRP	150	950	
	200	1000	
	250	1050	
	300	1100	

工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 芹川地区管布設その2工事
図面名	各種標準図
縮尺	図示　図面番号
作成年月日	令和4年4月

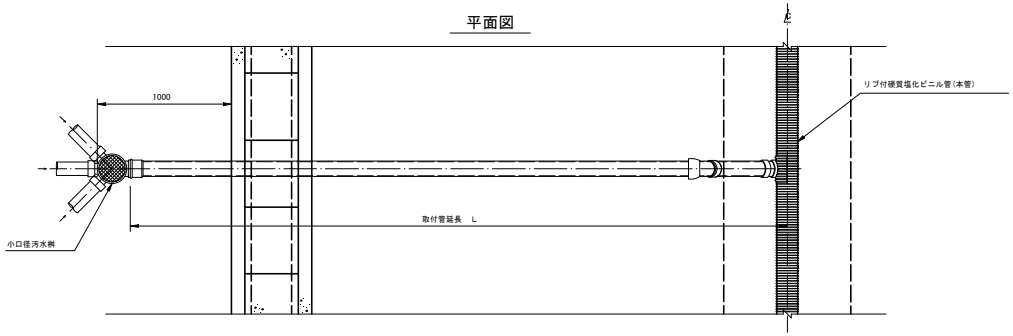
課長	係長	照査	設計	製図

小矢部市上下水道課

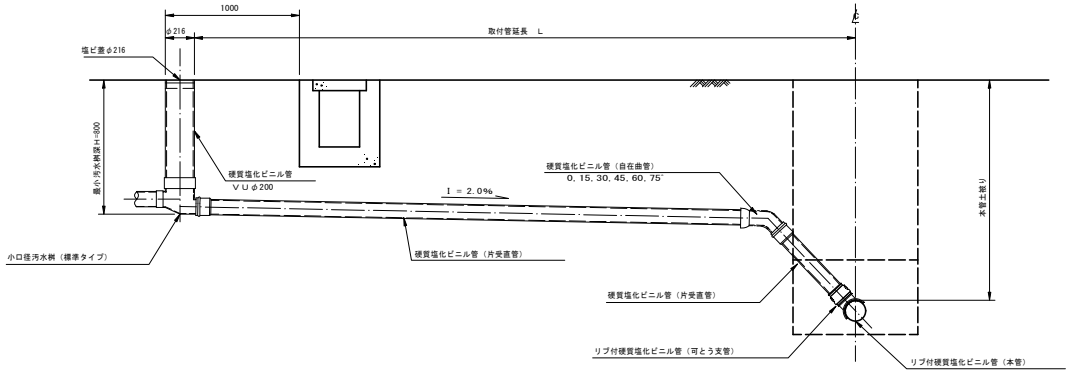
K1

取付管・小口径汚水桝標準断面図　S=1：20

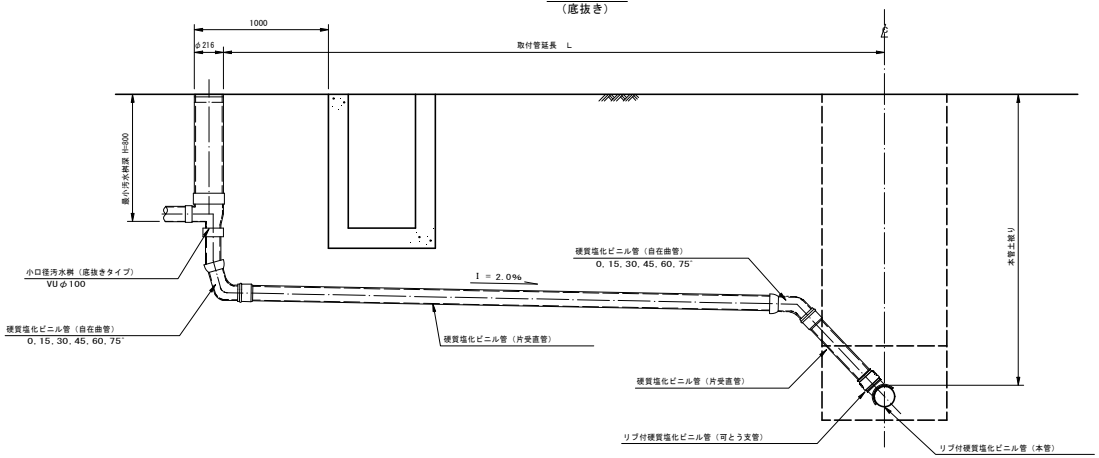
平面図



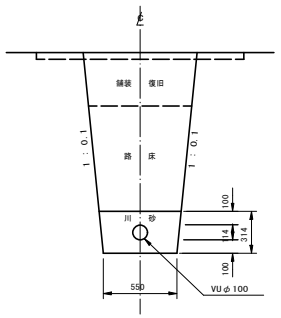
側面図（標準）



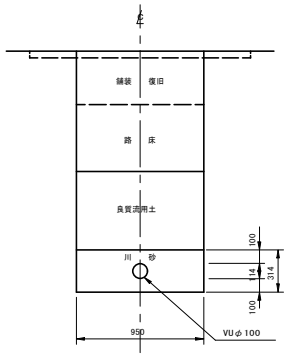
側面図（底抜き）



取付管布設断面図　S=1：20



矢板掘削

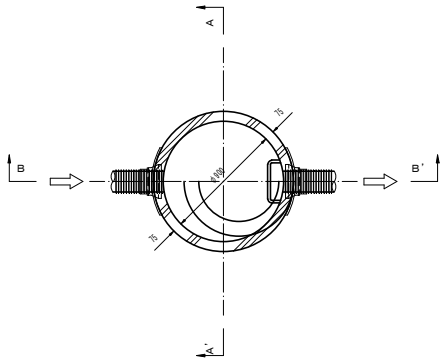


工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 芹川地区管布設その2工事		
図面名	各種標準図		
縮尺	図示	図面番号	
作成年月日	令和4年4月		
課長	係長	照査	設計 製図
小矢部市上下水道課			

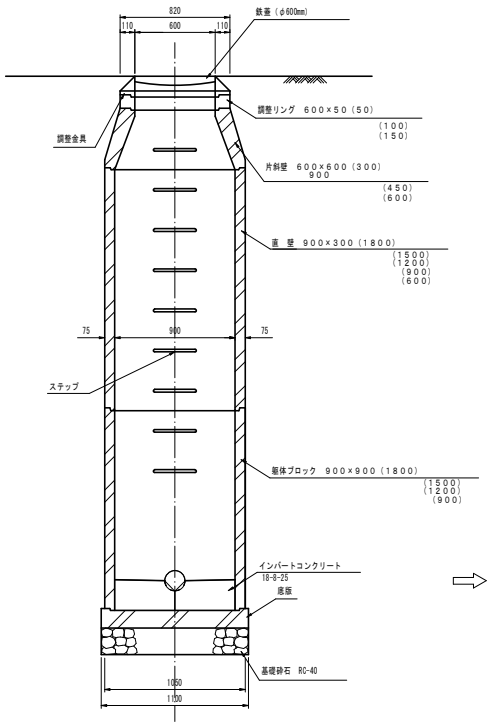
K1

1号組立マンホール構造図　　S=1：20

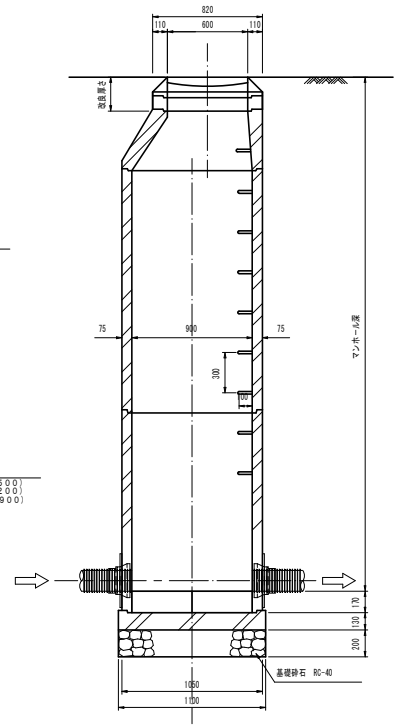
平面図



A–A' 断面図



B–B' 断面図



1号マンホール材料表

マンホール高 (m)	マンホール底版高 (m)	蓋・受 組	調整金具 25mm	調整金具 45mm	調整リング 5cm	調整リング 10cm	調整リング 15cm	斜壁 30cm	斜壁 45cm	斜壁 60cm	直壁 30cm	直壁 60cm	直壁 90cm	直壁 120cm	直壁 150cm	直壁 180cm	躯体ブロック 60cm	躯体ブロック 90cm	躯体ブロック 120cm	躯体ブロック 150cm	躯体ブロック 180cm	底版 13cm	備考
1000	1300	1					1	1									1					1	
1050	1350	1			1				1								1					1	
1100	1400	1				1			1								1					1	
1150	1450	1					1		1								1					1	
1200	1500	1			1			1										1				1	
1250	1550	1				1		1										1				1	
1300	1600	1					1	1										1				1	
1350	1650	1			1				1									1				1	
1400	1700	1				1			1									1				1	
1450	1750	1					1		1									1				1	
1500	1800	1			1			1											1			1	
1550	1850	1				1		1											1			1	
1600	1900	1					1	1											1			1	
1650	1950	1			1				1										1			1	
1700	2000	1				1			1										1			1	
1750	2050	1					1		1										1			1	
1800	2100	1			1			1												1		1	
1850	2150	1				1		1												1		1	
1900	2200	1					1	1												1		1	
1950	2250	1			1				1											1		1	
2000	2300	1				1			1											1		1	
2050	2350	1					1		1											1		1	
2100	2400	1			1			1													1	1	
2150	2450	1				1		1													1	1	
2200	2500	1					1	1													1	1	
2250	2550	1			1				1												1	1	
2300	2600	1				1			1												1	1	
2350	2650	1					1		1												1	1	
2400	2700	1			1					1											1	1	
2450	2750	1				1				1											1	1	
2500	2800	1					1	1				1								1		1	
2550	2850	1			1				1			1								1		1	
2600	2900	1				1			1			1								1		1	
2650	2950	1					1		1				1								1	1	
2700	3000	1			1			1						1						1		1	
2750	3050	1				1		1						1						1		1	
2800	3100	1					1	1				1									1	1	
2850	3150	1			1				1			1									1	1	
2900	3200	1				1			1			1									1	1	
2950	3250	1					1		1				1							1		1	
3000	3300	1			1			1						1						1		1	
3050	3350	1				1		1						1						1		1	
3100	3400	1					1	1						1						1		1	
3150	3450	1			1				1					1						1		1	
3200	3500	1				1			1					1						1		1	
3250	3550	1					1		1				1								1	1	
3300	3600	1			1			1						1							1	1	
3350	3650	1				1		1						1							1	1	
3400	3700	1					1	1						1							1	1	
3450	3750	1			1				1					1							1	1	
3500	3800	1				1			1					1							1	1	
3550	3850	1					1		1					1							1	1	
3600	3900	1			1			1							1						1	1	
3650	3950	1				1		1							1						1	1	
3700	4000	1					1	1							1						1	1	
3750	4050	1			1				1						1						1	1	
3800	4100	1				1			1						1						1	1	
3850	4150	1					1		1						1						1	1	
3900	4200	1			1			1								1					1	1	
3950	4250	1				1		1								1					1	1	
4000	4300	1					1	1								1					1	1	
4050	4350	1			1				1							1					1	1	
4100	4400	1				1			1							1					1	1	
4150	4450	1					1		1							1					1	1	
4200	4500	1			1					1						1					1	1	
4250	4550	1				1				1						1					1	1	
4300	4600	1					1	1				1			1						1	1	
4350	4650	1			1				1			1			1						1	1	
4400	4700	1				1			1			1			1						1	1	
4450	4750	1					1		1				1	1							1	1	
4500	4800	1			1			1						2							1	1	

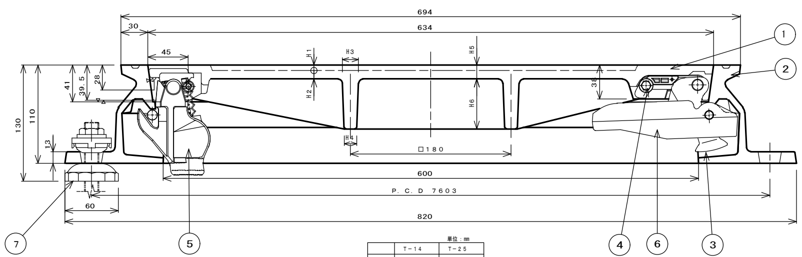
工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 芹川地区管布設その2工事
図面名	各種標準図
縮尺	図示　図面番号
作成年月日	令和4年4月
課長 / 係長 / 照査 / 設計 / 製図	
小矢部市上下水道課	

K1

マンホール蓋構造図 （参考図） S=1 : 3

１号マンホール

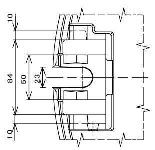
カバー，フレーム断面図



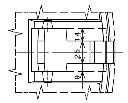
単位：mm

	T－14	T－25
H1	4．0	6．0
H2	7．0	9．5
H3	15．0	18．0
H4	11．0	14．0
H5	11．0	15．5
H6	48．0	56．0

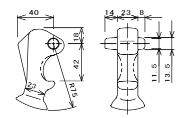
シールロック取付座詳細図



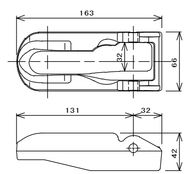
コネクタ取付座詳細図



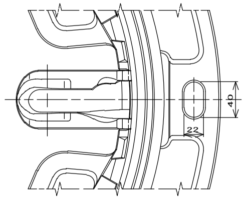
③ コネクタ詳細図



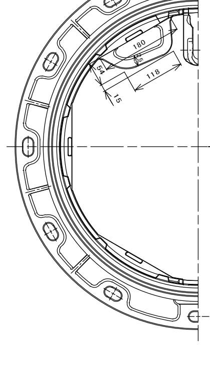
⑥ コネクタガイド詳細図



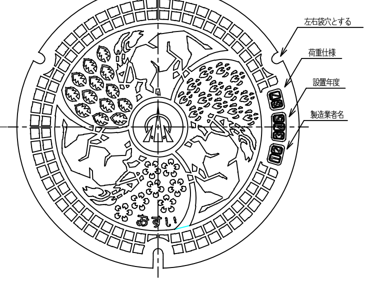
フレーム、コネクタガイド取付詳細図

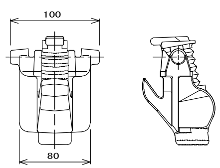


② フレーム平面図



① カバー平面図

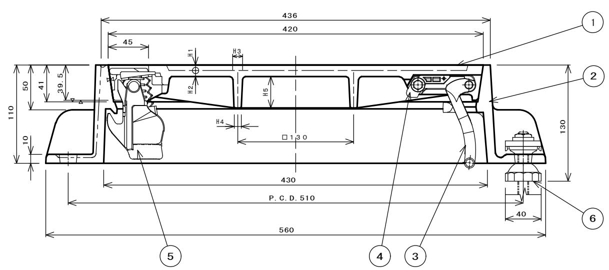




1	ｶﾊﾞｰ（蓋）	FCD700	1	
2	ﾌﾚｰﾑ（枠）	FCD600	1	
3	ｺﾈｸﾀ（蝶番）	FCD600	1	
4	ｽﾄｯﾊﾟ	ﾅｲﾛﾝ	1	ﾎﾞﾙﾄ･Uﾅｯﾄ
5	ｼｰﾙﾛｯｸ	FCD600他	1	ﾎﾞﾙﾄ･Uﾅｯﾄ
6	ｺﾈｸﾀｶﾞｲﾄﾞ	FCD600	1	取付部品
7	AJﾌﾚｰﾑﾎﾙﾀﾞ	ﾎﾟﾘｱｾﾀｰﾙ他	3	

小口径マンホール

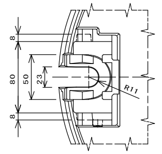
カバー，フレーム断面図



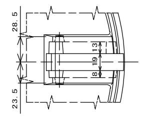
単位：mm

	T－14	T－25
H1	4．0	6．0
H2	6．0	7．0
H3	9．0	11．0
H4	7．0	8．0
H5	25．0	35．0

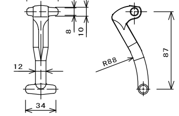
シールロック取付座詳細図



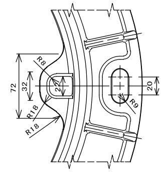
コネクタ取付座詳細図



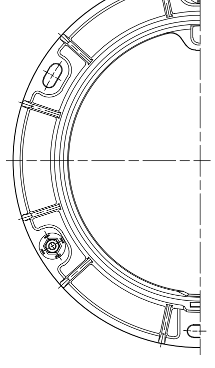
③ コネクタ詳細図



コネクタ受け部詳細図

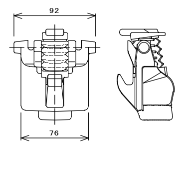


② フレーム平面図



① カバー平面図

⑤ シールロック詳細図



1	ｶﾊﾞｰ（蓋）	FCD700	1	
2	ﾌﾚｰﾑ（枠）	FCD600	1	
3	ｺﾈｸﾀ（蝶番）	FCD600	1	
4	ｽﾄｯﾊﾟ	ﾅｲﾛﾝ	1	ﾎﾞﾙﾄ･Uﾅｯﾄ
5	ｼｰﾙﾛｯｸ	FCD600他	1	
6	AJﾌﾚｰﾑﾎﾙﾀﾞ	ﾎﾟﾘｱｾﾀｰﾙ他	3	

進入水防止構造（防水型），不法投棄防止構造
で関係担当以外はたやすく開蓋出来ない構造となっていること。

日本グランドマンホール工業会規格及び
小矢部市グラウンドマンホール性能仕様と同等以上のものとする。

工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 芹川地区管布設その2工事		
図面名	各種標準図		
縮尺	図示	図面番号	
作成年月日	令和4年4月		

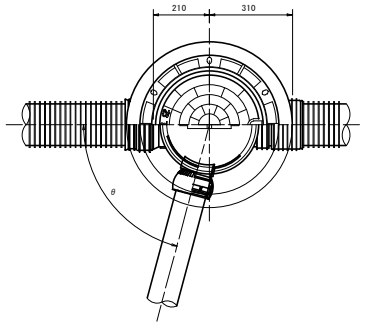
課長	係長	照査	設計	製図

小矢部市上下水道課

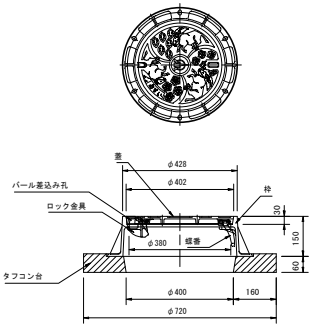
K1

塩ビ製小口径マンホール(φ150－300)構造図 (NO.1)　S=1:10

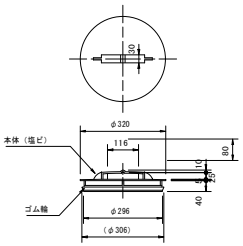
マルチタイプ



荷重用保護鉄蓋 (T－14)

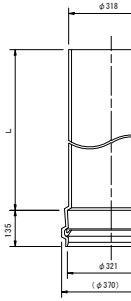


内　蓋



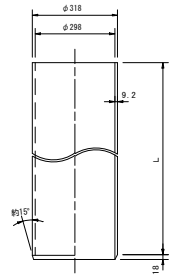
立　管

AHB 300

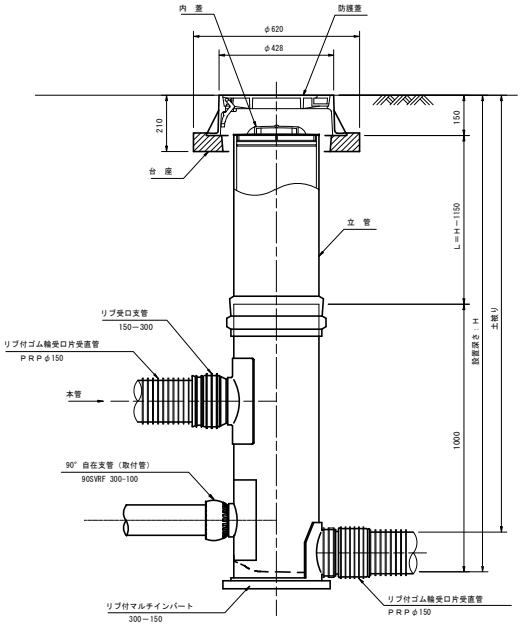


管路径	L
300×0.3H	300
300×0.6H	600
300×0.9H	900
300×1.2H	1200
300×1.5H	1500
300×1.8H	1800
300×2.1H	2100
300×2.4H	2400
300×2.7H	2700
300×3.0H	3000
300×3.85H	3850

MVU 300

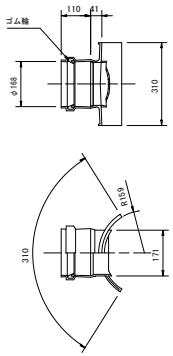


管路径	L
300×0.6H	600
300×0.9H	900
300×1.2H	1200
300×1.5H	1500
300×1.8H	1800
300×2.1H	2100
300×2.4H	2400
300×2.7H	2700
300×3.0H	3000



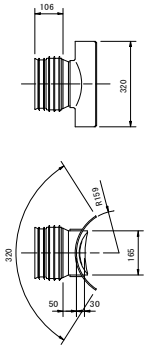
マルチ支管

300－150



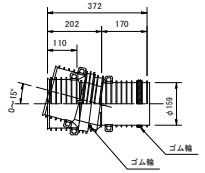
リブ受口支管

150－300



自在継手

150

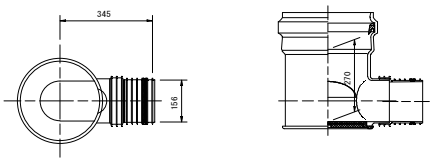


工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 芹川地区管布設その2工事		
図面名	各種標準図		
縮　尺	図示	図面番号	
作成年月日	令和4年4月		
課長 / 係長 / 照査 / 設計 / 製図			
小矢部市上下水道課			K1

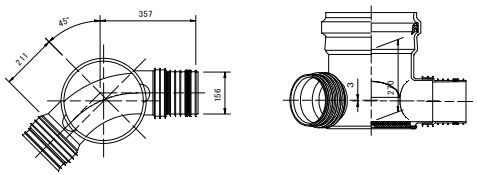
塩ビ製小口径マンホール(φ150－300)構造図 (NO.2)　S＝1：10

リブ付小口径マンホール

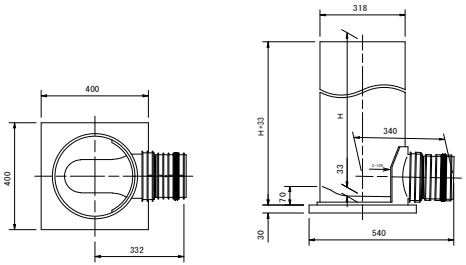
起点インバート



曲点インバート
45° 曲り



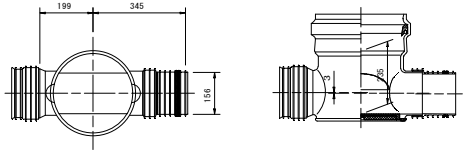
マルチインバート



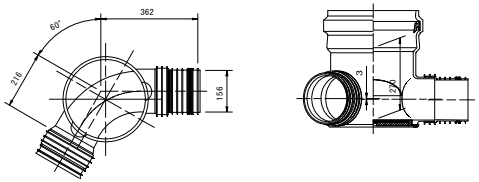
呼び径	H
150–300	600 ※
	800 ※
	1000
	1200 ※
	1400 ※
	1600
	1800 ※
	2000 ※

※は受注生産品です。

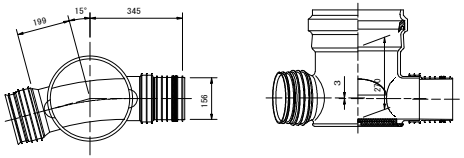
中間点インバート



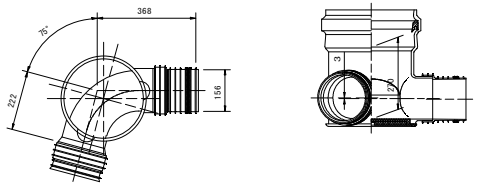
曲点インバート
60° 曲り



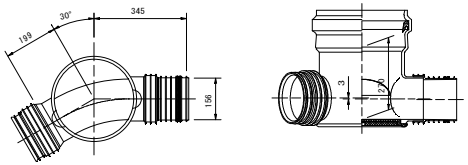
曲点インバート
15° 曲り



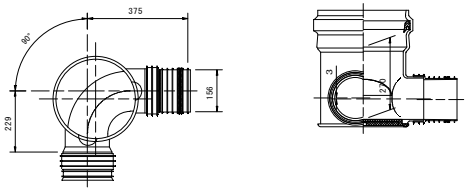
曲点インバート
75° 曲り



曲点インバート
30° 曲り



曲点インバート
90° 曲り



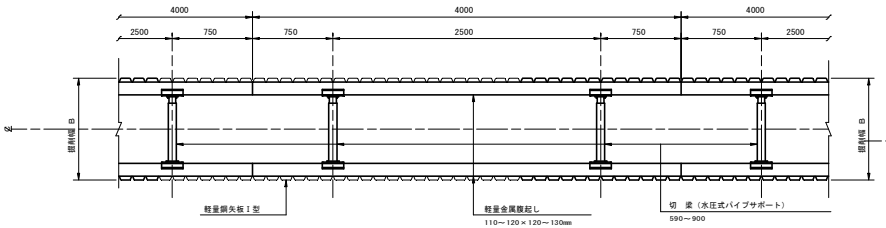
工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 芹川地区管布設その2工事						
図面名	各種標準図						
縮尺	関示	図面番号					
作成年月日	令和4年4月						
課長		係長		照査		設計		製図	
小矢部市上下水道課							

K1

軽量鋼矢板建込工標準図　S=1：25

平　面　図

（掘削深 2.5m＜H≦3.8m）

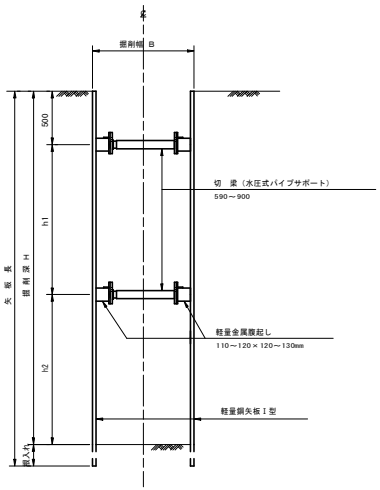


断　面　図

（掘削深 2.5m＜H≦3.8m）

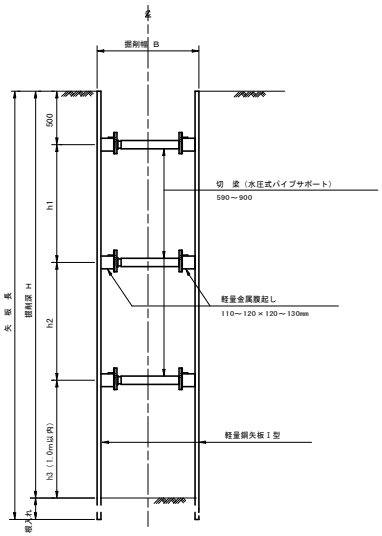
（切梁数2段）

（掘削深 2.5m＜H≦3.15m）



（切梁数3段）

（掘削深 3.15m＜H≦3.8m）

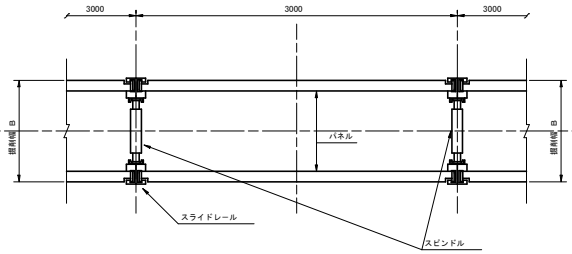


※注　1．最小根入れ長は、20cm以上確保すること。
　　2．ｈ１とｈ２の寸法は、おおむねｈ１＝ｈ２程度に確保すること。

建込簡易土留工標準図　S=1：25

平　面　図

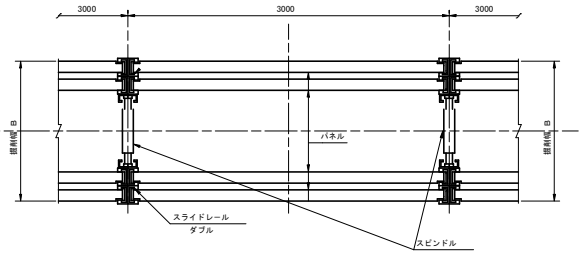
（掘削深 1.5m≦H≦2.5m，3.8m＜H＜5.0m）



平　面　図

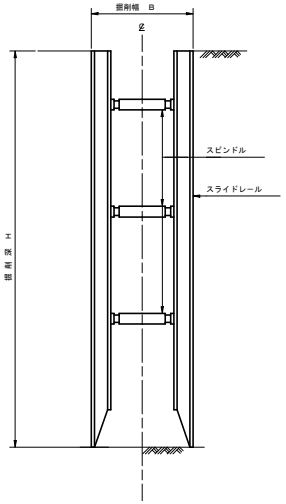
（掘削深 5.0m≦H≦6.0m）

注）パネルは、断面係数255cm³/mを使用すること。



断　面　図

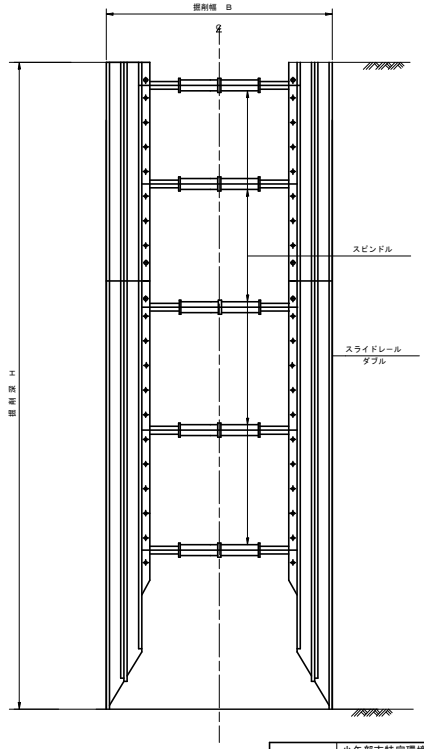
（掘削深 1.5m≦H≦2.5m，3.8m＜H＜5.0m）



断　面　図

（掘削深 5.0m≦H≦6.0m）

注）パネルは、断面係数255cm³/mを使用すること。



工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 芹川地区管布設その2工事								
図面名	各種標準図								
縮尺	関示	図面番号							
作成年月日	令和4年4月								
課長		係長		照査		設計		製図	
小矢部市上下水道課									

K1

舗装復旧工断面図　S=1：20

A 交 通

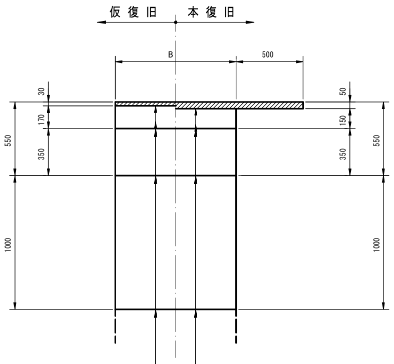


表　層	（密 粒 度　A C 1 3 F A）		表　層	（密 粒 度　A C 2 0 F A　再生材入り）
上層路盤	（粒調砕石　M－4 0）		上層路盤	（粒調砕石　M－4 0）
下層路盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　R C－4 0）		下層路盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　R C－4 0）
路　床	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　R C－4 0）		路　床	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　R C－4 0）

B 交 通

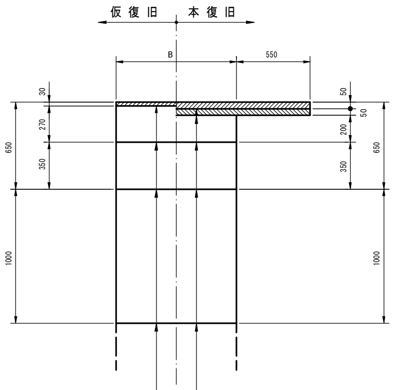


表　層	（密 粒 度　A C 1 3 F A）		表　層	（密 粒 度　A C 2 0 F H　改質材入り）
上層路盤	（粒調砕石　M－4 0）		基　層	（粗 粒 度　A C 2 0　再生材入り）
下層路盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　R C－4 0）		上層路盤	（粒調砕石　M－4 0）
路　床	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　R C－4 0）		下層路盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　R C－4 0）
			路　床	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　R C－4 0）

C 交 通

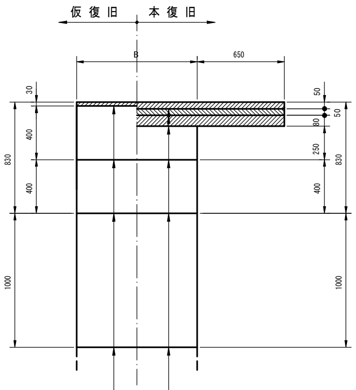


表　層	（密 粒 度　A C 1 3 F A）		表　層	（密 粒 度　A C 2 0 F H　改質材入り）
上層路盤	（粒調砕石　M－4 0）		基　層	（粗 粒 度　A C 2 0　再生材入り）
下層路盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　R C－4 0）		上層路盤1	（瀝青安定処理）
路　床	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　R C－4 0）		上層路盤2	（粒調砕石　M－4 0）
			下層路盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　R C－4 0）
			路　床	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　R C－4 0）

L 交 通

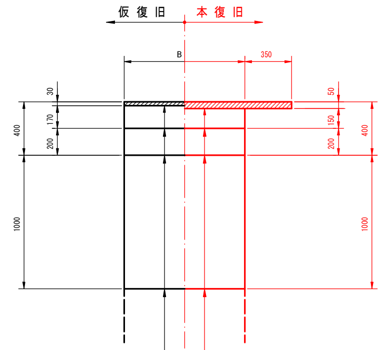


表　層	（密 粒 度　A C 1 3 F A）		表　層	（密 粒 度　A C 2 0 F A　再生材入り）
上層路盤	（粒調砕石　M－4 0）		上層路盤	（粒調砕石　M－4 0）
下層路盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　R C－4 0）		下層路盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　R C－4 0）
路　床	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　R C－4 0）		路　床	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　R C－4 0）

県道歩道乗入部

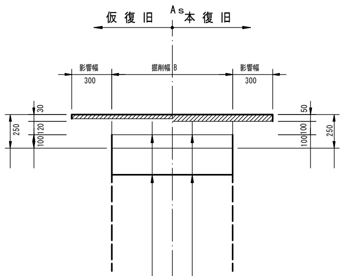


表　層	（密 粒 度　A C 2 0 F A ）		表　層	（密 粒 度　A C 2 0 F A ）
上層路盤	（粒調砕石　M－4 0）		上層路盤	（粒調砕石　M－4 0）
下層路盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　R C－4 0）		下層路盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　R C－4 0）

農　道

As

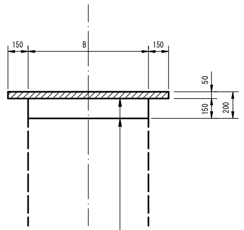


表　層	（密 粒 度　A C 2 0 F A）
路　盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　R C－4 0）

農　道

Co

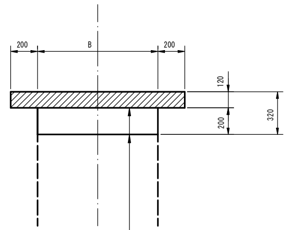


表　層	（コンクリート）
路　盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　R C－4 0）

宅　道

As

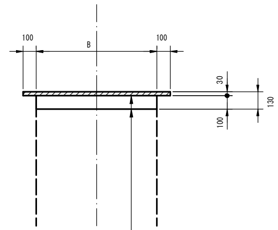


表　層	（密 粒 度　A C 1 3 F A）
路　盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　R C－4 0）

国道歩道部

As

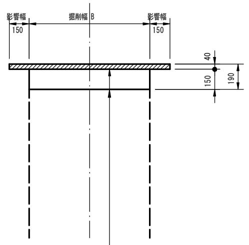


表　層	（密 粒 度　A C13F A）
路　床	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　R C－4 0）

宅　道

Co

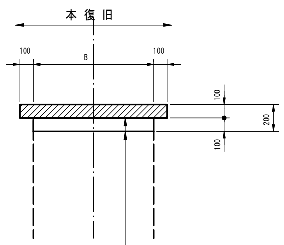


表　層	（コンクリート）
路　盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　R C－4 0）

歩道部

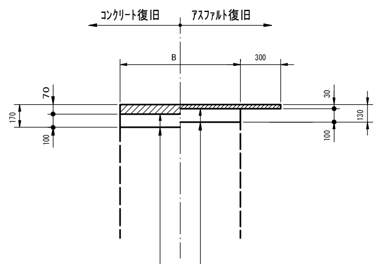
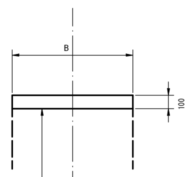


表　層	（コンクリート）		表　層	（密 粒 度　A C 1 3）
路　盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　R C－4 0）		路　盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　R C－4 0）

未 舗 装 部



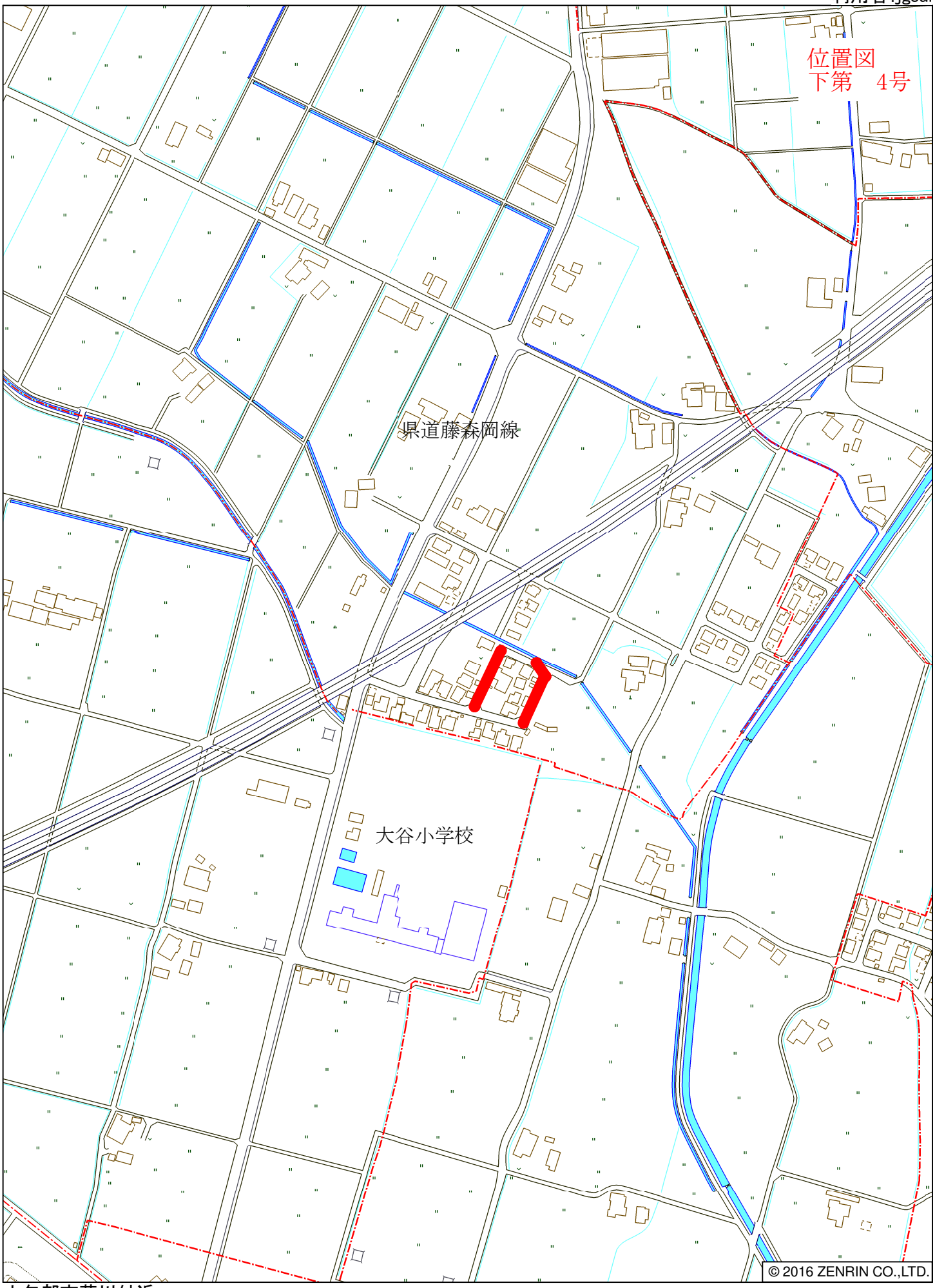
路　盤	（再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝ　R C－4 0）

工 事 名	小矢部市特定環境保全公共下水道 芹川地区管布設その2工事								
図 面 名	各種標準図								
縮　尺	図示	図面番号							
作成年月日	令和4年4月								
課長		係長		照査		設計		製図	
小 矢 部 市 上 下 水 道 課									

K1

201605小矢部市 [小矢部市 39図 B-3]

利用者:jgsui



小矢部市芹川付近

縮尺 1 / 4,000　120m